

教 育 総 務 課

○ 総務係関係

1 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	小林 貴法	令和7年4月1日 ~ 令和10年3月31日	
教育長 職務代理者	畑井 祐樹	令和3年12月23日 ~ 令和7年12月22日	教育長職務代理者就任 令和6年12月23日
委 員	中村 文大	令和4年12月25日 ~ 令和8年12月24日	
委 員	右京 博巳	令和5年12月23日 ~ 令和9年12月22日	
委 員	駒田 聡子	令和6年11月1日 ~ 令和10年10月31日	
委 員	中西 康裕	令和6年12月23日 ~ 令和10年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

開 会 日 数		委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
				可 決	否 決
委 員 会	11日	11日	45件	45件	0件
協 議 会	12日	12日	9件	-	-

(2) 委員会審議事項

臨 時 (令和 6 年 4 月 1 日 回付)

○伊勢市立の小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について

○伊勢市立小中学校共同実施組織規程の全部改正について

第 1 回 (令和 6 年 4 月 22 日)

○学校運営協議会委員の任命について

○伊勢市立図書館電算管理システム更新業務受託者選定委員会規則の廃止について

第 2 回 (令和 6 年 5 月 17 日)

○校務用コンピュータ機器 (ノートパソコン) の取得について

○伊勢市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について

○伊勢市社会教育委員兼伊勢市立公民館運営審議会委員の委嘱について

第 3 回 (令和 6 年 6 月 10 日)

○令和 6 年度教育関係補正予算 (第 3 号) について

○令和 6 年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書について

○図書館協議会委員の任命について

○伊勢市スポーツ推進審議会委員の任命について

第4回（令和6年7月25日）

○令和7年度使用中学校用教科用図書採択について

○伊勢市子ども読書支援プロジェクト実証事業業務受託者選定委員会規則の制定について

第5回（令和6年8月19日）

○職員の人事異動について

○令和6年度教育関係補正予算（第4号）について

○奨学生の決定について

○伊勢市体育施設条例の一部改正について

○伊勢市社会教育委員兼伊勢市立公民館運営審議会委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について

臨時（令和6年8月28日 回付）

○職員の人事異動について

臨時（令和6年9月5日 回付）

○職員の人事異動について

第6回（令和6年10月28日）

○伊勢市学習等供用施設条例の一部改正について

○伊勢市立公民館の指定管理者の指定について

○伊勢市学習等供用施設の指定管理者の指定について

○伊勢市小俣児童体育館の指定管理者の指定について

第7回（令和6年11月25日）

○令和6年度教育関係補正予算（第6号）について

○伊勢市立図書館規則の一部改正について

○学習者用端末の取得について

臨時（令和6年11月27日 回付）

○令和7年度伊勢市立小中学校教職員の人事異動方針について

第8回（令和6年12月25日）

○伊勢市教育長の職務に専念する義務の特例に関する規則の一部改正について

第9回（令和7年1月16日）

○伊勢市子ども読書支援プロジェクト実証事業業務受託者選定委員会規則の廃止について

○令和7年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について

第10回（令和7年2月13日）

○令和7年度教育関係予算について

○令和6年度教育関係補正予算（第10号）について

○伊勢市附属機関条例の一部改正について

○伊勢市外国語指導助手の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

○伊勢市立公民館条例等の一部改正について

臨時（令和7年3月3日 回付）

○学校長、教頭異動内申について

○教諭等異動内申について

臨時（令和7年3月21日 回付）

○職員の人事異動について

○職員の任免に関する教育委員会の意見の聴取について

第11回（令和7年3月27日）

○伊勢市教育委員会事務局等処務規則等の一部改正について

○外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部改正について

○伊勢市教育委員会事務局決裁規程及び伊勢市教育委員会文書管理規程の一部改正について

○令和7年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について

臨時（令和7年3月28日 回付）

○伊勢市学校運営協議会の設置等に関する規則の一部改正について

3 スクールバス等運行関係

通学安全対策事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

通学安全対策事業（教育総務課）・・・ 支出額 83,155,752円

道路・交通事情等により通学に危険等が生じる遠距離通学等児童生徒に対してスクールバス等を運行することで、安全な通学環境を整備した。

（1）伊勢宮川中学校

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
津村町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールバ ス運行業務委託 (令和5年度～令和 7年度)	スクールバス運行業 務	円 49,359,860 【契約単価】 1日あたり 辻久留台ルート 授業日・朝練あり 47,960 授業日・朝練なし 41,910 部活動日 28,930 津村ルート 授業日・朝練あり 67,430 授業日・朝練なし 59,180 部活動日 41,250 円座・上野ルート 授業日・朝練あり 84,260 授業日・朝練なし 66,330 部活動日 44,110	5. 4. 1	8. 3. 31

(2) 二見中学校

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町光の街地内ほか	伊勢市立二見中学校スクールタクシー運行業務委託	松下地区の生徒を対象としたスクールタクシー運行業務	円 617,570 【契約単価】 片道1運行あたり (1)迎車料 150 (2)初乗運賃 650 (3)距離制運賃 90 (4)時間距離併用制運賃 90	6. 4. 1	7. 3.31

(3) 二見浦小学校

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町光の街地内ほか	伊勢市立二見浦小学校スクールバス運行業務委託(令和5年度～令和7年度)	スクールバス運行業務	円 23,619,310 【契約単価】 1日あたり 松下・江ルート 39,490 今一色ルート 40,920 茶屋ルート 38,280	5. 4. 1	8. 3.31
二 見 町 今一色地内	令和6年度旧今一色小学校解錠等業務委託	旧今一色小学校の解錠・施錠	264,810 【契約単価】 業務実施時間1時間あたり 1,344	6. 4. 5	7. 3.31
計	2件	-	23,884,120	-	-

合計は、各行の最上段を合算

(4) みなと小学校

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
大湊町地内	伊勢市立みなと小学校スクールバス運行業務委託(令和6年度～令和8年度)	スクールバス運行業務	円 7,777,000 【契約単価】 1日あたり 登校3便・下校2便 38,500 登校3便・下校3便 38,500	6. 4. 1	9. 3.31

小 木 町 地 内 ほ か	伊勢市立みなと小 学校スクールタク シー運行業務委託	国道23号以南の児童 を対象としたスクー ルタクシー運行業務	円 1,395,090 【契約単価】 片道1運行あたり 【普通車】 (1)迎車料 150 (2)初乗運賃 650 (3)距離制運賃 90 (4)時間距離 併用制運賃 90 【特定大型車】 (1)迎車料 150 (2)初乗運賃 780 (3)距離制運賃 100 (4)時間距離 併用制運賃 100	6. 4. 1	7. 3.31
計	2件	-	9,172,090	-	-

合計は、各行の最上段を合算

その他 スクールバス転回場借上料 122,112円

同事業については、学校教育課が別途執行している。

4 幼稚園の状況

希望する小学校就学までの幼児に対して教育の機会を提供し、心身の発達の助長を図った。

園児数においては、102人(前年比 - 6人)、学級数においては8学級(前年比 + - 0学級)であった。

令和6年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
小 俣	人 25	人 26	人 26	人 77
明 野	9	8	8	25
計	34	34	34	102

○ 学校給食係関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式 (小学校22校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修 小学校	人 29,600	宮 山 小学校	人 46,686	上 野 小学校	人 15,355
修 道 〃	61,088	浜 郷 〃	43,105	小 俣 〃	119,140
有 緝 〃	84,444	四 郷 〃	21,275	明 野 〃	144,115

早 修 小学校	人 18,870	豊浜東 小学校	人 9,435	御 園 小学校	人 66,045
中 島 "	41,995	豊浜西 "	22,940	二見浦 "	57,660
明 倫 "	52,725	北 浜 "	14,245	みなと "	44,955
厚 生 "	51,615	東大淀 "	11,655	計	1,014,113
佐 八 "	8,140	城 田 "	49,025		

(2) 共同調理場方式 (中学校10校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山 中学校	人 70,740	五十鈴 中学校	人 57,780	伊勢宮川中学校	人 45,360
厚 生 "	71,100	二 見 "	35,084	桜 浜 "	41,478
港 "	35,640	小 俣 "	123,942	計	541,041
城 田 "	28,417	御 園 "	31,500		

2 給食費及び給食回数

区 分			給食費 (児童・生徒1人当たり)		給食回数
完全 給食	小学校	低学年 (1年～3年)	月額 4,300円(4～7、9～2月分) 4,360円(3月分)	年額 47,360円	回 185
		高学年 (4年～6年)	月額 4,400円(4～7、9～2月分) 4,470円(3月分)	年額 48,470円	
	中学校		月額 4,800円(4～7、9～2月分) 4,740円(3月分)	年額 52,740円	180

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、地産地消を推進するとともに、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。単独自校調理方式(小学校22校)で統一献立とし、共同調理場方式(中学校10校)については単独自校調理方式の学校とは別献立で給食を実施した。

4 学校給食施設の整備

給食施設整備経費(款)11.教育費(項)6.保健体育費(目)3.学校給食費

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校	メーカー・規格等	金 額
ガス回転釜	明野小学校	服部工業(株)GHS-32 ドライ仕様	円 701,800
食器消毒保管機	明野小学校	(株)AiHO EW-3005N	1,903,000
食器消毒保管機	進修小学校	ホシザキ(株)HSB-30DPB3	636,900
真空冷却機	中島小学校	三浦工業(株)CMJ-20QE	3,432,000

球根皮むき機	上野小学校	(株)AiH0 P-28	円 262,900
牛乳保冷库	中島小学校	ホシザキ(株)MR-90CA	308,000
牛乳保冷库	城田中学校	ホシザキ(株)MR-75B	314,600
業務用冷蔵庫	進修小学校	ホシザキ(株)HR-63B	229,900
業務用冷凍冷蔵庫	上野小学校	ホシザキ(株)HRF-90BT	314,600
丸型フライヤー(ガス式)	北浜小学校	東京板金工業(株)FGSHT-60-1	682,000
食器洗浄機	明倫小学校	タニコー(株)TDWN-28RHW	4,125,000
ガス給湯器	四郷小学校	(株)パロマ PH-2426AW 2台	171,600
計	12件		13,082,300

5 中学校給食施設管理経費

中学校給食共同調理場管理経費(款)11.教育費(項)6.保健体育費(目)3.学校給食費
 ・・・・支出額 209,186,300円

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委 託 名	委 託 業 者	委 託 金 額	着手	完了
伊勢市中学校給食共同調理場 調理等業務委託	伊勢料理納入協同組合	円 105,916,800 (全体契約額 529,584,000)	4. 8. 1	9. 7. 31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	26,400,000 (全体契約額 132,000,000)	4. 8. 1	9. 7. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 警備業務委託	三重総合警備保障 株式会社	237,600 (全体契約額 1,188,000)	5. 4. 1	10. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気 保安協会 伊勢営業所	640,200 (全体契約額 1,920,600)	5. 4. 1	8. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 ボイラー・ストレージタンク保 守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	1,210,000	6. 4. 1	7. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設維持管理業務委託	伊勢市清掃 株式会社	2,164,800	6. 4. 1	7. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	5,215,320	6. 4. 1	7. 3. 31

伊勢市中学校給食共同調理場 除害施設汚泥収集運搬業務委託	伊勢市清掃 株式会社	円 1,738,440	6. 4. 1	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 可燃ごみ等収集運搬業務委託	ミライコネクト 株式会 社 伊勢支店	563,190	6. 4. 1	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	605,000	6. 4. 1	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 芝生・植木等管理業務委託	北条造園	1,100,000	6. 4.24	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 空調設備保守点検業務委託	ホシザキ東海 株式会社 伊勢営業所	1,034,000	6. 6.26	7. 3.28
伊勢市中学校給食共同調理場 調理機器等点検整備業務委託	株式会社 三重特機	8,085,000	6. 6.26	6. 8.23
伊勢市中学校給食共同調理場 ばいじん量測定業務委託	株式会社 中部環境技術 センター	145,200	6. 6.27	7. 2.12
伊勢市中学校給食共同調理場 消防設備点検業務委託	セッツ設備	99,000	6. 7. 3	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ホシザキ東海 株式会社 伊勢営業所	99,770	6. 7.18	6. 7.24
伊勢市中学校給食共同調理場 受水槽清掃業務委託	有限会社 南部塗料	66,000	6. 7.22	6. 7.29
伊勢市中学校給食共同調理場 清掃業務委託	株式会社 フジミ 三重 営業所	1,243,000	6. 8. 7	7. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場 地下貯蔵タンク漏洩点検業務 委託	株式会社 中部環境技術 センター	66,000	6. 9. 1	6. 9.28
計	19件	156,629,320		

合計は、各行の最上段を合算

その他経費 52,556,980円

6 伊勢市学校給食運営委員会

「伊勢市小学校給食運営方針」を策定するに当たり、意見を聴くため会議を2回開催した。

○ 物価高騰対策関係

1 幼稚園食材費負担軽減事業

幼稚園食材費負担軽減事業（款）11．教育費（項）4．幼稚園費（目）1．幼稚園費

・・・ 支出額 2,865,030円

原油価格・物価高騰の影響を受けている私立幼稚園の給食食材費の一部を市が支援をすることで、給食費への転嫁を防ぎ、保護者の経済的負担の軽減を図った。

また、公立幼稚園の昼食費（配食サービス）の増額分について市が負担することで保護者の経済的負担の軽減を図った。

私立幼稚園（５園） 2,610,900円

公立幼稚園（２園） 254,130円

2 学校給食用食材費負担軽減事業

学校給食用食材費負担軽減事業（款）11．教育費（項）6．保健体育費（目）3．学校給食費
・・・ 支出額 63,640,712円

物価高騰等の影響により食材価格が高騰する中で、学校給食用食材費の一部を市が支援をすることにより、給食費への価格転嫁を防ぎ、保護者の経済的負担を軽減するとともに、給食の質の低下を防止した。

小学校（22校） 39,739,220円

中学校（10校） 23,901,492円

学 校 施 設 整 備 課

○ 整備統合推進関係

1 小中学校適正規模化・適正配置推進事業

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質を充実させるために策定した伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画の推進を図った。

令和6年度は、基本計画の見直しに向けて教育委員会内にワーキンググループを設置し、第1期の統合時期及び第2期の見直しについて検討を行った。

2 小中学校長寿命化改修事業

(款) 11. 教育費 (項) 2. 小学校費 (目) 1. 小学校管理費ほか

学校施設の多くは昭和40年代から50年代に建築され、老朽化が進んでいるため、長寿命化改修工事等を実施した。

(1) トイレ改修

老朽化したトイレにおける床の乾式化、便器の洋式化及び照明のLED化などを行い、トイレの環境改善を図った。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小 俣 町 元 町 地 内	(注) 小俣小学校トイレ 改修工事(第1工 区)	トイレ改修一式	円 21,023,200 【契約額】 21,023,200 [令和5年度] 0 [令和6年度] 21,023,200	6. 7. 8	6. 9. 20
小 俣 町 明 野 地 内	(注) 明野小学校トイレ 改修工事(第1工 区)	トイレ改修一式	20,435,800 【契約額】 20,435,800 [令和5年度] 0 [令和6年度] 20,435,800	6. 7. 8	6. 9. 20

御 園 町 長 屋 地 内	(注) 御園小学校トイレ 改修工事(第1工 区)	トイレ改修一式	円 23,504,800 【契約額】 23,504,800 [令和5年度] 0 [令和6年度] 23,504,800	6. 7. 8	6. 9.30
宇 治 浦 田 2 丁 目 地 内	(注) 進修小学校トイレ 改修工事(第1工 区)	トイレ改修一式	17,856,300 【契約額】 17,856,300 [令和5年度] 0 [令和6年度] 17,856,300	6. 7.12	6. 9.24
計	4件	-	82,820,100	-	-

(注) 営繕課施行、令和5年度から繰越

合計は、各行の最上段を合算

(2) 屋内運動場改修

老朽化した屋内運動場の安全性と機能性を向上させることを目的とした改修工事を実施するため、次の設計業務を委託した。

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
一之木5丁目 地 内	(注) 厚生中学校屋内運 動場改修工事設計 業務委託	設計業務一式	円 10,010,000	6. 8.13	7. 3.21

(注) 営繕課施行

3 明野小学校給食室整備事業

(款) 11. 教育費(項) 2. 小学校費(目) 3. 小学校建設費

児童数の増加及び施設の老朽化に伴い、新たに給食室を整備するため、次の業務を委託した。

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
小 俣 町 明 野 地 内 ほ か	(注1) 明野小学校給食棟 整備に伴う地質調 査業務委託	機械ボーリング L = 18m サンプリング N = 3本 サウンディング及 原位置試験 N = 1式	円 4,181,100	6. 7.29	6.10.25

小 俣 町 明 野 地 内 ほ か	(注2) 明野小学校給食棟 増築工事設計業務 委託	設計業務一式	円 15,895,000	6. 9. 3	7. 3.21
計	2件	-	20,076,100	-	-

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 営繕課施行

○ 維持管理関係

1 小学校管理・整備事業

(款) 11. 教育費 (項) 2. 小学校費 (目) 1. 小学校管理費

小学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の工事等を実施した。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
旭 町 地 内	宮山小学校普通教室照明改修工事	照明改修工事一式	円 1,227,600	6. 4.30	6. 5.27
小 俣 町 元 町 地 内	小俣小学校空調設備修繕工事	制御インバータ 交換 6台	1,262,800	6. 5.24	6. 9.20
上 野 町 地 内	(注1) 上野小学校門扉改修工事	門扉設置 1基 門扉撤去 1基	1,265,000	6. 5.27	6. 9. 2
小 俣 町 元 町 地 内	(注2) 小俣小学校屋内運動場防水補修工事	防水補修一式	1,691,800	6. 6. 7	6. 7.19
御 園 町 長 屋 地 内	(注3) 御園小学校ブランコ更新工事	遊具組立設置工 1基 U型側溝 9m 集水桝 4か所	3,764,200	6. 6. 7	6. 8.23

常 磐 3 丁 目 地 内	(注4) 早修小学校空調機 改修工事	空調機取替・増設 一式	円 3,927,000 【契約額】 3,927,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 3,927,000	6. 6.24	6.10. 4
御 園 町 長 屋 地 内	(注4) 御園小学校空調機 設置工事	空調機増設一式	4,455,000 【契約額】 4,455,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 4,455,000	6. 7. 1	6. 8.29
楠 部 町 地 内	四郷小学校図書室 ほか床修繕工事	床修繕一式	1,480,600	6. 7. 8	6. 8.19
久 世 戸 町 地 内	(注2) 修道小学校給食室 改修工事	床及びトイレ改修 一式	2,689,500	6. 7. 8	6. 9. 5
黒 瀬 町 地 内	(注2) 浜郷小学校給食室 改修工事	床及びトイレ改修 一式	4,015,000	6. 7. 8	6. 9. 5
久 世 戸 町 地 内	(注3) 修道小学校駐車場 花壇撤去工事	舗装工 94m ² 区画線工 95m 花壇撤去工 一式	1,317,800	6. 7. 8	6. 9. 5
船 江 2 丁 目 地 内 ほ か	(注5) 有緝小学校ほかブ ランコ更新工事	遊具組立設置工 2基	4,202,000	6. 7. 8	6. 9.30
二 俣 1 丁 目 地 内	中島小学校洋風便 器更新工事	洋風便器取替一式	1,298,000	6. 7.16	6. 8.30
上 地 町 地 内	(注2) 城田小学校放送設 備更新工事	放送設備更新一式	3,122,900	6. 7.22	6.10.10

上野町 地内	(注2) 上野小学校放送設備更新工事	放送設備更新一式	円 3,199,900	6. 7.22	6.10.18
東大淀町 地内	東大淀小学校受電設備改修工事	受電設備改修一式	1,012,000	6. 7.23	6. 9.18
西豊浜町 地内	豊浜西小学校雨漏り修繕工事	雨漏り修繕一式	1,188,000	6.10.28	6.12.11
御園町長屋 地内	御園小学校給食室空調機更新工事	空調機更新一式	1,276,000	6.11.11	7. 1. 9
上野町 地内ほか	(注2) 上野小学校ほか塩素注入装置設置工事	塩素注入装置設置一式	1,790,800	6.11.12	7. 1.10
二俣1丁目 地内	中島小学校給食室空調機取替工事	空調機取替一式	1,265,000	6.12. 2	7. 1.15
小俣町元町 地内	小俣小学校屋内運動場卓球室防水補修工事	防水改修一式	1,188,000	6.12. 9	7. 1. 7
東豊浜町 地内	豊浜東小学校トイレ改修工事	トイレ改修一式	1,210,000	6.12.13	7. 2.10
村松町 地内	北浜小学校トイレ改修工事	トイレ改修一式	1,287,000	6.12.13	7. 2.10
西豊浜町 地内	豊浜西小学校トイレ改修工事	トイレ改修一式	1,276,000	6.12.16	7. 2.13
東大淀町 地内	東大淀小学校トイレ改修工事	トイレ改修一式	1,287,000	6.12.16	7. 2.13
小俣町明野 地内	明野小学校緑地帯撤去(その2)工事	緑地帯撤去一式	1,265,000	6.12.20	7. 2. 10

一志町 地内	(注2) 厚生小学校屋内運 動場防水改修工事	防水改修一式	円 1,980,000	6.12.24	7.2.6
小俣町元町 地内	小俣小学校屋内運 動場消防設備取替 工事	消防設備取替一式	1,210,000	7.1.23	7.3.19
計	28件	-	56,153,900	-	-

(注1) 農林水産課施行

(注2) 営繕課施行

(注3) 下水道建設課施行

(注4) 営繕課施行、令和5年度から繰越

(注5) 基盤整備課施行

合計は、各行の最上段を合算

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を355件 60,415,054円実施した。

2 中学校管理・整備事業

(款) 11. 教育費(項) 3. 中学校費(目) 1. 中学校管理費

中学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、体育用具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の工事等を実施した。

工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
栗 野 町 地内	城田中学校屋内運 動場屋根修繕工事	屋根修繕工事一式	円 1,166,000	6.5.7	6.6.11
竹ヶ鼻町 地内	(注) 港中学校外壁等改 修工事	外壁改修一式	67,408,000	6.7.8	6.11.29
栗 野 町 地内	(注) 城田中学校外壁等 改修工事	外壁改修一式	22,412,500	6.7.22	6.10.9
栗 野 町 地内	(注) 城田中学校放送設 備更新工事	放送設備更新一式	2,486,000	6.7.22	6.10.10

磯地	町内	(注) 御園中学校床修繕 工事	床修繕一式	円 5,412,000	6. 7.29	6. 9.26
一之木5丁目 地	町内	厚生中学校普通教 室ほか黒板灯改修 工事	照明設備改修一式	1,152,800	6. 8. 1	6. 9. 4
栗野町 地内ほか		城田中学校ほか防 犯カメラ設置工事	防犯カメラ設置 一式	1,045,000	7. 1.31	7. 3.14
小俣町相合 地	町内	小俣中学校休養室 空調機設置工事	空調機設置一式	1,155,000	7. 1.29	7. 3. 5
二俣4丁目 地	町内	伊勢宮川中学校給 水ポンプ取替工事	給水ポンプ取替 一式	1,265,000	7. 3. 5	7. 3.28
計		9件	-	103,502,300	-	-

(注) 営繕課施行

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を133件 21,890,451円実施した。

3 幼稚園管理事業

(款) 11. 教育費 (項) 4. 幼稚園費 (目) 1. 幼稚園費

幼稚園施設の維持管理に必要な自動火災報知機、遊具等の保守点検業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の工事等を実施した。

(1) 工事関係

- ・100万円以上の修繕及び工事該当なし
- ・100万円未満の修繕及び工事を15件 2,479,495円実施した。

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童生徒数及び学級数（令和6年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で5,478人(前年比 - 248人)、中学校で2,991人(前年比 + 46人)、学級数においては、小学校で280学級(前年比 - 1学級)、中学校で117学級(前年比 + 3学級)であった。

小学校児童数の最多は明野小の779人で、最少は佐八小の44人であり、学級数の最多は明野小の32学級、最少は佐八小、豊浜東小の5学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は10校、19学級以上は3校、11学級以下は9校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の681人で、最少は城田中の157人であり、学級数の最多は小俣中の25学級で最少は城田中、二見中、御園中の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は3校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

（１）小学校

令和6年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 160	学級 6	学級 1	学級 7	豊浜東	人 51	学級 4	学級 1	学級 5
修 道	332	12	3	15	豊浜西	124	6	2	8
有 緝	454	15	4	19	北 浜	77	6	1	7
早 修	102	6	2	8	東大淀	63	6	1	7
中 島	227	10	3	13	城 田	265	11	2	13
明 倫	285	12	2	14	上 野	83	6	1	7
厚 生	279	12	2	14	小 俣	644	22	7	29
佐 八	44	4	1	5	明 野	779	26	6	32
宮 山	251	11	2	13	御 園	357	13	5	18
浜 郷	233	10	2	12	二見浦	310	11	3	14
四 郷	115	6	2	8	みなと	243	10	2	12
計					計	5,478	225	55	280

（２）中学校

令和6年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計
倉田山	人 393	学級 13	学級 1	学級 14
厚 生	395	13	4	17
港	198	7	1	8
城 田	157	6	1	7

五十鈴	人 321	学級 10	学級 2	学級 12
二見	196	6	1	7
小俣	681	21	4	25
御園	175	6	1	7
伊勢宮川	252	9	2	11
桜浜	223	8	1	9
計	2,991	99	18	117

2 学校の指定

「伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則」に基づき、入学する小学校、中学校の就学校を指定した。また、就学指定校変更申請があった際は、許可基準に基づき許可を行った。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・その他の事情

(2) 児童・生徒の異動

令和7年3月31日現在

区 分	令和6年4月 入 学 者	令和7年3月 卒 業 者	途中転入等	途中転出等
			伊勢市内の転校を含む。	
小 学 校	人 761	人 993	人 68	人 69
中 学 校	969	1,013	21	14
計	1,730	2,006	89	83

3 教職員等（令和6年5月1日現在）

(1) 教職員数

教員（基準＋加配）は小学校323.5人、中学校は184.5人。小学校にのべ44人で396時間分、中学校にのべ18人で162時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

(2) スクールカウンセラー

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置され、あわせて市からも小俣小、明野小、小俣中、厚生中に派遣し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

4 学校行事の概要（令和6年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/5,8,9	小中学校始業式・入学式	10月	中学校体育祭 1校
4/10	幼稚園入園式	9月～11月	小中学校社会見学

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4月下旬	中学校修学旅行 10校 (2泊3日)	10月～11月	小学校修学旅行 21校 (1泊2日)
4月～5月	小中学校遠足・社会見学	10月～12月	小中学校文化祭・作品展
5月～6月	小学校運動会 10校	12/7,8	教育美術展
5月～6月	中学校体育祭 9校	12/20,23,24	2学期終業式
5/29,30	小学校修学旅行 1校 (1泊2日)	1/7,8	3学期始業式
7/19	1学期終業式	3/7	中学校卒業式
8/28,29,30,9/2	2学期始業式	3/19	小学校卒業式
9/7,8	科学創作展	3/21	幼稚園卒園式
10月～11月	小学校運動会(体育発表会 等を含む) 12校	3/19～3/25	小中学校修了式

5 主な事業

(1) 児童生徒教育活動支援事業(款)11.教育費(項)1.教育総務費(目)3.教育振興費

ア 豊かな心を育む体験交流活動推進事業

園児児童生徒が自然を大切に作る心や他を思いやる優しさといった豊かな心を育むことを目的とし、幼稚園・小中学校で行われる自然、環境、文化やボランティアについての体験や交流、創意工夫を生かした教育活動を支援した。

イ いのちの学習

中学校2校においてあかちゃんとその保護者とのふれあい体験を含むいのちの学習、中学校8校において思春期保健相談士等からいのちについての講話を実施し、命の尊さを感じることで自己肯定感を高める機会とした。

ウ 未来へチャレンジ!職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、働くことの意義・目的を学び、職業観・勤労観を育てるために、中学2年生を対象として3日間の職場体験学習を実施している。令和6年度は、全10校で予定どおり実施することができた。地元企業団体が作るビジネスパーク伊勢のメンバーを招き、対面にて講演を聞いたり体験をしたりすることで、生徒たちは地元企業の仕事について考えることができた。また、講師を招聘またはオンラインでつなぎ、仕事の体験談を聞く機会を設けた。さらに、生徒が職業インタビューをして個人新聞を作り冊子の作成をする取組など、各校で工夫し実施をした。

エ 各種行事開催事業

科学創作展や教育美術展の開催、伊勢まつりや伊勢市民芸能祭への参加など、児童生徒が音楽や美術・科学等の成果を発揮したり鑑賞したりする機会を設けた。

(2) 学校教育支援事業 (款) 11 . 教育費 (項) 1 . 教育総務費 (目) 3 . 教育振興費

ア 教育支援ボランティア、学校安全ボランティア

地域人材や学生を教育支援ボランティアとして登録し、児童生徒の学習支援や日本語の指導、部活動、図書館運営などの支援を行い、教育活動の充実を図った。また、地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、子どもたちの安全確保を図った。

配置及び活動状況は次のとおり。

・教育支援、学校安全ボランティア 登録者数 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

教育支援 150 人

学校安全 528 人 (小学校 22 校 : 各校区で随時活動)

・教育支援ボランティア活動数 (令和 7 年 3 月 31 日現在。有償、無償すべて含む。)

活動人数 139 人 (学習支援 79 人、部活動支援 21 人、学校図書館支援 8 人、日本語支援 9 人、保育活動補助 20 人、養護教諭の支援 1 人、心の支援 1 人)

活動回数 3,710 回 (令和 6 年 4 月 ~ 令和 7 年 3 月)

イ 学校評議員

校長は、学校運営に関する助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する。)

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

区 分	保護者代表 (P T A 役員含む。)	地 域 代 表 (学校所在地近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	19 人	61 人	12 人	92 人
中学校	10	21	7	38

(3) 学校生活支援事業 (款) 11 . 教育費 (項) 1 . 教育総務費 (目) 3 . 教育振興費

ア 学習支援員、看護師

特別支援教育の充実のため、市雇用で特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や医療的ケアを行う看護師を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

配置及び活動状況は次のとおり。

・学習支援員・看護師 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

小学校 22 校 77 人 (うち看護師 1 人)

中学校 10 校 20 人

イ 授業のユニバーサルデザイン化推進事業

すべての児童生徒にとっての「分かる、できる」を保障する授業づくりを小学校 2 校中

学校1校（修道小学校、中島小学校、桜浜中学校）で実施し、授業を市内全小中学校に公開し、研修の充実を図った。

（４）通学安全対策事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

児童の通学上の安全確保を図るため、遠距離その他の事由により徒歩による通学が困難な児童について、その通学に要する交通費を支給した。

対象校 中島小学校（□久留町・□久留3丁目・二俣町）

佐八小学校（津村町・大倉町・佐八町）

同事業については、教育総務課が別途執行している。

（５）学力向上推進事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

目標基準準拠検査（C R T）を市立全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、学力向上推進に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2～6年生を対象に国語・算数、中学校1年生対象に国語・数学、中学校2年生対象に国語・数学・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

また、小学校1年生については、伊勢市教育委員会作成の学力調査（国語・算数）を実施し、結果を分析することで授業改善及び個に応じたきめ細かい指導に生かすことができた。

さらに、「教育課程一般に係る実践研究」については2校（小学校2校）を指定し、課題解決に向けた計画的・継続的な授業改善に係る実践研究を行った。

「教育課程一般に係る実践研究」・・・小俣小学校、有緝小学校

（６）体育・文化活動支援事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

小学校においては、児童の体力向上、運動に親しむ取組が今後より一層図られるよう、小学校教員を対象とした体育指導講習会を実施した。中学校においては、各種中学校体育大会等を実施した。また、学校部活動の活性化や競技スポーツを目指す生徒の育成を図るため、全国大会等への選手派遣費を負担した。

中学校体育連盟事業

開催日	大会名
6. 6. 1	伊勢市中学校陸上競技対抗選手権大会
6. 6. 29 ~ 7. 20	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
6. 9. 14 ~ 9. 15	三重県中学校陸上競技大会伊勢度会地区予選会
6. 9. 21 ~ 9. 29	伊勢度会中学校秋季体育大会
6. 11. 2	伊勢度会中学校駅伝競走大会

（７）部活動指導員配置事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

ア 部活動指導員

市立中学校に部活動指導員を配置し、部活動指導体制の充実を推進するとともに、部活動を担当する教員の負担軽減・支援を行った。

令和6年度実績

配 置 校	部 活 名	配置人数	配置期間
城田中学校	バレーボール部	1 ^人	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
城田中学校	音楽部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
桜浜中学校	J R C 部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
桜浜中学校	陸上部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
五十鈴中学校	合唱部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
厚生中学校	ソフトテニス部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
伊勢宮川中学校	美術部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
港中学校	バスケットボール部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
二見中学校	吹奏楽部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
小俣中学校	バドミントン部	1	6. 4. 1 ~ 7. 3.31
御園中学校	軟式野球部	1	6. 6. 1 ~ 7. 3.31
御園中学校	ソフトテニス部	1	6.10. 1 ~ 7. 3.31
倉田山中学校	吹奏楽部・軟式野球部	1	6. 6. 1 ~ 7. 3.31

イ 部活動あり方準備委員会

「伊勢市部活動あり方準備委員会」を4回開催し、部活動地域移行にむけて協議を行った。(うち1回はアドバイザーを招聘した。)

皇學館大学合同体験教室の陸上競技において、中学生が休日に活動できる機会や場を提供してもらい、休日部活動地域連携・地域移行を見据えた活動の一つとして3回開催した。

また、令和7年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業(地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業)に向けて、スポーツ課と連携し、3つのスポーツ団体と調整を行った。

- ・伊勢度会陸上競技協会(伊勢市スポーツ協会)
- ・伊勢市バレーボール協会(伊勢市スポーツ協会)
- ・いすずウキウキクラブ(総合型地域スポーツクラブ)

(8) 学校水泳民間プール施設活用事業

(款)11.教育費(項)1.教育総務費(目)3.教育振興費

今後の学校水泳における民間プール施設の効果的かつ経済的な活用を検討するため、令和6年度は、10校の水泳の授業を委託し、研究をすすめた。

実施校	委託業者	人数	実施期間
早修小学校	ベスパスポーツクラブ	102 ^人	6. 6. 4 ~ 6. 7. 4
中島小学校		227	6. 9. 5 ~ 6. 9.26
佐八小学校		43	6. 9. 6 ~ 6. 9.20
豊浜東小学校		51	6. 6.21 ~ 6. 7. 5

豊浜西小学校	ベスパスポーツクラブ	人 124	6.10. 1 ~ 6.10.24
北浜小学校		77	6. 6. 4 ~ 6. 7. 5
東大淀小学校		62	6.10. 4 ~ 6.10.25
進修小学校	伊勢スイミングスクール	160	6. 9. 4 ~ 6. 9.27
四郷小学校		115	6.10. 1 ~ 6.10.16
二見浦小学校		309	6. 6. 3 ~ 6. 7.17

(9) 奨学金育英事業 (款) 11 . 教育費 (項) 1 . 教育総務費 (目) 3 . 教育振興費

経済的理由により修学困難な大学 (短期大学を含む。) ・高等専門学校・高等学校・中等教育学校 (後期課程) に在学する学生、生徒に対して奨学金を支給し、奨学生の学費の負担軽減を図るとともに、有用な人材の育成に努めた。

(伊勢市奨学金)

種 別	区 分	応募者数	支給者数	支給額 (月額)
高校等 (高専 1 年生 ~ 3 年生含む)	国公立	人 33	人 33	円 5,500
	私 立	22	22	6,000
	計	55	55	
大学等 (高専 4 年生 ~ 5 年生含む)	国公立 (自 宅)	5	5	8,000
	国公立 (自宅外)	9	9	10,000
	私 立 (自 宅)	13	13	10,000
	私 立 (自宅外)	25	25	12,000
	計	52	52	
計		107	107	

(10) 非核・平和推進事業 (款) 11 . 教育費 (項) 1 . 教育総務費 (目) 3 . 教育振興費

市立各中学校代表20人、教諭 2 人、指導主事 3 人が 8 月 6 日に広島市で開催された平和記念式典に参列し、戦争の悲惨さや核兵器廃絶の取組の重要性、平和の尊さを体感することができた。参加生徒は「中学生ピースメッセンジャー」として、現地で学んだことや感じたことを自校の生徒に還流し平和学習を深めるとともに、非核・平和空襲展の場で参加報告会も行った。

さらに、感想文集の発行、広報や Z T V 放送による発信、伊勢市ホームページへの生徒感想文の掲載、市内 5 か所におけるパネル展示も行い、広く市民の方々に平和の尊さを伝えることができた。

また、毎年継続した取組として、各中学校の全校生徒が恒久平和を祈願して作製した千羽鶴を、参加生徒が広島平和記念公園内の「原爆の子の像」へ献納する活動も行った。

(11) いじめ防止対策推進事業(款)11.教育費(項)1.教育総務費(目)3.教育振興費

いじめ防止等に資する対策を総合的かつ効果的に進めるため、各学校に「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図った。

また、伊勢市のいじめ問題対策を充実させていくこと、市内の関係機関団体の連携を図っていくこと、重大事態への対処の体制を充実させていくために、各校に「伊勢市いじめ防止対策推進法施行条例」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題対策連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置して、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際の対処を迅速に行えるようにした。

・いじめ問題対策連絡協議会 2回開催

(第1回:令和6年6月20日、第2回:令和7年2月6日)

・いじめ問題対策委員会 2回開催

(第1回:令和6年11月21日、第2回:令和7年3月13日)

(12) エンジョイイングリッシュ事業

(款)11.教育費(項)1.教育総務費(目)3.教育振興費

ア 小学生ちょっと英語体験

小学校において、学習指導要領で求められている外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、ALT(外国語指導助手)との交流を楽しむことができる活動を夏季休業中に行った。

期 日	場 所	内 容	参加人数
6. 7. 24	三重電子スマイルアリーナ小俣	エンジョイ スポーツ!!	45人
6. 8. 6	小俣公民館	レゴブロックで遊ぼう!!	25人

イ 中学生英語スピーチコンテスト

日々の授業における成果を発表する場の1つとしてスピーチコンテストをハートプラザみそのにて開催をした。(令和6年8月8日 19人参加)

ウ 英語検定チャレンジ事業

英語学習への関心意欲を高める機会のひとつとして、英語検定にチャレンジする児童生徒を増やしていくために、英語検定料の補助を行った。

令和6年度英語検定チャレンジ事業

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	計
第1回	人 0	人 4	人 3	人 30	人 46	人 36	人 22	人 141
第2回	0	0	9	29	62	38	31	169
第3回	0	0	8	26	53	86	37	210
計	0	4	20	85	161	160	90	520

エ わくわくどきどきキッズイングリッシュ

就学前教育保育施設にALTを派遣した。英語の歌やゲームを通して、園児が異なる文化に親しむことができた。

(13) A L T活動事業(款)11.教育費(項)1.教育総務費(目)3.教育振興費

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた人材を雇用し、小中学校の担当教員が行う授業の補助を行った。授業における会話等をA L Tと練習することで、児童生徒が生きた英語に触れることができた。

また、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力やコミュニケーション能力の育成に努めた。地域との交流として、市立図書館での読み聞かせも定期的に行うなど、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

(14) 学校教材整備経費 (款)11.教育費(項)2.小学校費(目)2.小学校教育振興費ほか

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区 分	教 材 整 備 経 費			計
	一般教材備品	理科教育振興法に基づく理科教材備品	特別支援教育設備整備	
小学校	円 9,289,971	円 698,940	円 437,492	円 10,426,403
中学校	5,702,244	1,829,410	227,370	7,759,024
計	14,992,215	2,528,350	664,862	18,185,427

(15) 要保護及び準要保護児童生徒援助事業

(款)11.教育費(項)2.小学校費(目)2.小学校教育振興費ほか

経済的理由により就学困難な児童生徒がいる家庭に学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成する就学援助制度を実施した。なお、新入学児童生徒学用品費について、平成29年度新入学予定児童生徒から、入学前の3月に支給している。

区分	小学校			中学校		
保護別	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)
要保護	修学旅行費	1	29,058	修学旅行費	2	128,462
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	小 計		29,058	小 計		128,462
準要保護	修学旅行費	118	3,341,381	修学旅行費	130	8,434,986
	学用品費等	814	12,712,100	学用品費等	459	12,234,760
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	給 食 費	810	36,788,059	給 食 費	457	22,384,793
	令和7年度 新入学学用品費 (入学前支給)	116	6,618,960	令和7年度 新入学学用品費 (入学前支給)	117	7,371,000
	小 計		59,460,500	小 計		50,425,539
	合 計		59,489,558	合 計		50,554,001

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。

また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実させるとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

（１）人権教育推進一般経費（款）11．教育費（項）１．教育総務費（目）５．人権教育費

ア 人権教育担当者会議

小中学校の人権教育校区連絡会担当者や人権フォーラム担当者を対象に、人権課題についての認識を深め、それに基づいた実践力や指導力など人権教育を推進するために必要な資質の向上をめざした研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	6.11.12	人権フォーラムの開催に向けて	・各校でのフォーラム事前事後指導について ・個別の人権課題の学習内容について
2回	7. 2.10	・中学校区小中連携 ・1年間のまとめ	・人権が尊重される学校づくりのさらなる推進に向けて

イ 人権教育の実践研究委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

（２）人権教育子ども輝きプラン総合推進事業

（款）11．教育費（項）１．教育総務費（目）５．人権教育費

ア 中学校区人権教育推進事業

研究指定中学校区において、人権教育の指導改善・充実についての研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校・高等学校間で子ども理解と授業交流に努めた。令和6年度は、倉田山・厚生・城田・二見・伊勢宮川中学校区を研究校区に指定し実施した。

イ 伊勢市子ども人権フォーラム21

小学生フォーラムでは119人、中学生フォーラムでは87人の児童生徒が参加した。両フォーラムとも、それぞれ2人の発表者の作文をもとに、参加した児童生徒が、学校での人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、互いの思いや願いを受け止め合いながら人権課題に対する認識を深めた。

フォーラムでの学びは、各小中学校における校内人権フォーラム等の場で還元され、人権学習の推進と充実に繋がった。

ウ 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、選出した優秀作品による文集を発行することで、児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。小中学校合わせて330件の応募があり、54件を選出し、文集にまとめた。作文集は960冊作成し、各小中学校等へ配布した。

○ 教育集会所関係

1 教育集会所人権教育事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）6．教育集会所費

（1）教育集会所管理運営事業

教育集会所に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

（2）教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、地域交流を図るために、子ども人権スクールを開設した。

集会所と活動区分		回 数	延べ参加人員	活 動 内 容
朝熊	小学生学習会	40回	261人	人権教育の推進を図るとともに、人権課題や人間関係づくりについて子どもたちがわかりやすく学べるよう、講座を実施した。
	中学生学習会	16	16	
	「輝きねっと」人権学習	7	328	
黒瀬	小学生学習会	21	220	
	「はま スタ」人権学習	11	430	

○ 保健関係

1 児童生徒保健管理事業（款）11．教育費（項）6．保健体育費（目）2．学校保健費

（1）健康診断

幼児、児童、生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

ア 結核検診（児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者
小 学 校	5,479人	3人
中 学 校	2,990	0
計	8,469	3

イ 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	5,462人	54	10人	32人	90人	9人	0人	7人
中 学 校	2,970	102	5	33	126	16	0	3
幼 稚 園	102	0	0	0	0	0	0	0
計	8,534	156	15	65	216	25	0	10

ウ 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,451 人	2,920 人	101 人	8,472 人
疾 病 ・ 異 常 者 数	159(2.92)	74(2.53)	7(6.93)	240(2.83)

（ ）は有所見率（％）

エ 歯科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,453 人	2,941 人	102 人	8,496 人
う 歯 な し の 者	3,246(59.53)	2,023(68.79)	85(83.33)	5,354(63.02)
う 歯 処 置 完 了 者	921(16.89)	441(14.99)	2(1.96)	1,364(16.05)
未処置う歯のある者	1,286(23.58)	477(16.22)	15(14.71)	1,778(20.93)

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
歯 垢 の 状 態	160(2.93)	129(4.39)	5(4.90)	294(3.46)
歯 肉 の 状 態	71(1.30)	95(3.23)	0(0.00)	166(1.95)
その他の歯の疾患	801(14.69)	302(10.27)	12(11.76)	1115(13.12)
歯列・咬合・顎関節の異常	173(3.17)	59(2.01)	25(24.51)	257(3.02)
計	1,205(22.10)	585(19.89)	42(41.18)	1,832(21.56)

（ ）は有所見率（％）

オ 耳鼻咽喉科検診（小学校１年生・４年生及び中学校１年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	1,765 人	988 人	2,753 人
耳 疾 患	141(7.99)	74(7.49)	215(7.81)
鼻・副鼻腔疾患	407(23.06)	227(22.98)	634(23.03)
口腔咽喉頭疾患	56(3.17)	13(1.32)	69(2.51)
計	604(34.22)	314(31.78)	918(33.35)

（ ）は有所見率（％）

カ 心臓検診（小学校１年生・４年生及び中学校１年生）

対 象 学 年	心電図検査	要 精 検 査	所 見 率
小 学 校	1,770 人	92 人	5.20 %
中 学 校	990	65	6.57
計	2,760	157	5.69

（２）日本スポーツ振興センター災害共済給付制度

学校の管理下における児童生徒等の災害に関し、日本スポーツ振興センター災害共済給付制度に加入し、治療費や見舞金の給付を行った。

区 分	加入人員	医療費給付件数	給 付 率	給付金額	発生件数
	人	件	%	円	件
小 学 校	5,481	480	8.76	2,842,505	332
中 学 校	2,981	933	31.30	6,681,074	436
幼 稚 園	102	8	7.84	175,401	4
計	8,564	1,421	16.59	9,698,980	772

主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

(3) 女子児童生徒寄り添い支援事業

家庭の事情で生理用品の購入が困難な状況等でも安心して学校生活が送れるよう、全小中学校の女子トイレの個室に生理用品を設置した。

2 学校歯科保健衛生指導事業 (款) 11. 教育費 (項) 6. 保健体育費 (目) 2. 学校保健費

児童が口の健康についての正しい知識を持ち、適切な歯科保健行動を実践する力をつけるため、学校歯科医、歯科衛生士の協力のもと小学校2年生にむし歯予防、5年生に歯肉炎予防を中心とした歯みがき指導を実施した。

また、歯磨き指導に加え子どもたちのむし歯予防対策の充実を図るため、令和6年度からフッ化物洗口を小学校3校(修道小・北浜小・上野小) 公立幼稚園2園に導入した。令和7年度から順次実施し令和8年度末までに全小学校が実施する予定。

○ 食育推進関係 (款) 11. 教育費 (項) 1. 教育総務費 (目) 3. 教育振興費

「第4次伊勢市食育推進計画」(令和5年度～令和9年度)に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進した。

第4次伊勢市食育推進計画の基本方針

ライフステージに応じた食育の推進

健康寿命の延伸を目指した食育の推進

共食を通じた食育の推進

地産地消の推進と伝統的食文化の継承

食と環境の調和の促進

1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・臨時学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

・食育担当者連絡協議会(4月、11月、2月)

栄養教諭、臨時学校栄養職員の専門性を生かした食に関する指導を一層進めるとともに、各学校における指導の充実を図るため、授業研究会の参加、講習会等の研修を実施した。

(1) 学校における食育推進のための研究事業

児童が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、主体的に体験活動に取り組み、地域の人とつながりながら生産者の思いを知ることを通して、食に関わる人々や食材への感謝の気持ちを育んだり、実生活と結びついた食の学習を行ったりするなど、学校教育活動全体での推進を行った。

学 校 名	テーマ
御園小学校	健やかな食生活を送ろうとする子どもの育成 ～地域とのつながりをもって～

(2) 学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
宮山小学校	地域を知り、地域を誇れる児童の育成
城田小学校	地域人材の活用による食教育の充実
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育

(3) いせっ子朝食メニューコンクール

自らの食生活に関心を持ち、望ましい食習慣を身に付けられるよう、三重県教育委員会主催の「みえの地物が一番！朝食メニューコンクール」を活用し、伊勢市の地場産物を使用した作品を対象にしたコンクールも併せて実施した。

教 育 メ デ ィ ア 課

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、学校現場と連携を図りながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 教育研究プロジェクト（情報教育関連）

研究協力校	研 究 課 題
上野小学校	今日的課題に係る実践研究 算数科 「およその数の表し方と使い方を調べよう」 ～ ジグソー法を用いた主体的・対話的で深い学びを目指して ～

教育研究所・教育メディア課の両方に記載

○ 研修関係

教職員研修講座等を開催し、教職員の資質向上を図った。

1 教職員研修講座（情報教育関連）

開催日	内 容	受講者数 【 満足度 】
7月26日（金） 10:00～12:00 14:00～16:00	「ロイロノートの操作及び活用について」	50人 【100%】
7月29日（月） 10:00～12:00 14:00～16:00	「iOSアプリを活用した授業実践について」	37人 【100%】
8月7日（水） 10:00～12:00 14:00～16:00	「プログラミング教材の活用」	15人 【100%】
8月21日（水） 10:00～12:00 14:00～16:00	「ドローンを活用したプログラミング学習」	16人 【100%】
8月23日（金） 14:00～16:30	「1人1台端末を活用した個別最適な学びの実現」	52人 【100%】

満足度...研修会後のアンケートで、満足及びやや満足と答えた人の割合

○ 情報教育関係

情報教育関係 （款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）4．教育研究所費

児童生徒の情報活用能力の育成、教育ICT環境の充実等を目的に、以下の事業を実施した。また、情報教育の推進にあたっては、伊勢市スマートシティ推進フェロー小出泰久氏の助言も受けながら事業を実施した。

1 GIGAスクール構想の推進

GIGAスクール構想開始4年目は「実践の充実・定着期」として、整備した1人1台タブレット端末の授業での効果的な活用の焦点化を目指した。学習支援ソフトやドリル学習ソフト、デジタル教科書の活用促進のため、各校でICT活用力向上研修を実施したり、ICTスキルアップ研修講座を実施したりした。

ICTを活用した授業づくりの研究では、今日的課題の教育研究プロジェクトを委託した上野小学校でジグソー法を用いた研究授業の発表会を実施することができた。

また、タブレット端末の持ち帰り学習や災害時等の子どもたちの学びの保障のために、インターネット環境がない家庭にモバイルWi-Fiルータを貸し出した。

2 学校への支援

・ICTアドバイザー

情報モラル教育、プログラミング教育、HP運用等のICT活用に関して、市内各校に助言や支援を行った。

・ICT支援員

児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるため、ICT支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

3 情報モラル教育

児童生徒及び保護者向けにインターネット掲示板やコミュニケーションツールによるトラブルを防ぐため、危険性やトラブルに対する予防的措置を目的とした情報モラル講座（39回）を実施した。また、ICT活用力向上研修のなかで教職員向けの情報モラル研修も実施した。

4 教育用コンピュータの整備

・校務用PCのWindows11機への入れ替え（32校）

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備・充実するとともに、その活用を図った。

教育研究所・教育メディア課の両方に記載

○ 学校図書館関係

1 学校図書館活性化支援事業（款）11．教育費（項）1．教育総務費（目）3．教育振興費

学校における学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能の強化を図るとともに、授業において学校図書館を活用したり、児童生徒の知的好奇心や読書要求を満たしたりするために、市立全小中学校32校に学校図書館スタッフを配置し、児童生徒の学習意欲を高め、学習環境を整える支援を行った。

また、全校統一した学校図書館システムの全館検索を活用し、学校間の相互貸借の仕組みを整備し、情報センターや読書センターとしての機能の活性化を図った。

2 学校図書館充実経費

（款）11．教育費（項）2．小学校費（目）2．小学校教育振興費ほか

学校図書館が機能を十分に発揮できるよう、図書及び図書館消耗品を整備し充実を図った。

○ 公共図書館関係

1 図書整備経費（款）11．教育費（項）5．社会教育費（目）5．図書館費

市立図書館における図書等資料を充実させるため、利用者のニーズを反映しながら選書を行い整備した。また、蔵書を適正に管理するために、閲覧に適した装備を施すとともに、資料データの作成を行った。

購入数	図書	雑誌	視聴覚資料
	9,496 冊	3,159 冊	44 点

2 図書館運営事業（款）11．教育費（項）5．社会教育費（目）5．図書館費

（1）図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

・委員数 14名

・会議 第1回 令和6年7月18日（木） 小俣公民館
第2回 令和7年1月24日（金） 小俣公民館
第3回 令和7年3月26日（水） 小俣図書館

（2）市立図書館の管理、運営

ア 指定管理制度の導入

伊勢市立図書館は、民間の能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、伊勢図書館は平成18年4月、小俣図書館は平成21年4月から、指定管理者制度を導入している。令和6年度においても、指定管理者により施設の管理運営及び各種行事を実施した。

・指定管理者名 株式会社図書館流通センター

・指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）

イ 図書館利用登録者数（令和7年3月31日現在）

市内54,045件、市外11,143件、計65,188件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数 (雑誌含む)
伊勢図書館	111,980 人	371,077 冊	266,046 冊
小俣図書館	60,232	266,499	189,670
生涯学習センター分室	1,169	2,862	1,587
沼木分室	122	257	1,623
豊浜分室	292	647	2,080
神社分室	542	1,141	1,745
城田分室	249	524	2,522
北浜分室	206	393	2,278
浜郷分室	714	1,719	2,332
宮本分室	253	574	2,353
大湊分室	1,541	2,724	2,024
四郷分室	449	948	2,144
二見公民館分室	429	943	8,421
ハートプラザみその分室	1,110	2,834	4,634
市立伊勢総合病院分室	146	345	4,472
計	179,434	653,487	493,931

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
273日	181,528人	8,475冊	26,382冊	3,723冊	1,809冊	828冊	793件
映像資料	聴覚資料	インターネット	PCコーナー	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
2,166件	260件	1,853件	1,760件	714件	233件	193件	102日

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
279日	156,081人	4,946冊	14,029冊	1,316冊	798冊	593冊	301件
映像資料	聴覚資料	インターネット	PCコーナー	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
3,516件	11件	848件	3,242件	182件	56件	142件	20件

令和6年9月13日(金)からシステム機器更新作業のため、伊勢図書館は9月30日(月)まで、小俣図書館は10月2日(水)まで臨時休館。

オ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	45 回	703 人	図書館スタッフ、ボランティア等による 絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	11	229	視聴覚室において映画の鑑賞
子育て絵本塾	9	238	講師 紙芝居文化の会運営委員 堀川美子氏
あかちゃんえほんのじかん	11	224	図書館スタッフ、ボランティアによる あかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、図書館見学、 リサイクルフェア、伊勢のものの学び 等

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	20 回	285 人	図書館スタッフ、ボランティア等による 絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	12	264	ホールまたは視聴覚室において映画の鑑賞
図書館おはなし会 & 工作教室	11	184	図書館スタッフによるよみきかせと工作
赤ちゃんおはなし会	12	180	あかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、リサイクルフェア、読書 ラリー、各種講座、かるた大会等

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町 地 内	(注) 小俣図書館閲覧室照 明改修工事	照明設備改修一式	円 3,438,600	6. 9. 3	6.10.17
小俣町本町 地 内	(注) 小俣図書館受電設備 改修工事	受電設備改修一式	1,917,300	6.11.12	7. 1.24
小俣町本町 地 内	(注) 小俣図書館トップラ イト等修繕工事	防水改修一式	3,982,000	6.12.24	7. 2.21

(注) 営繕課施行

(4) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町 地 内	(注) 小俣図書館空調設備 改修工事設計業務委 託	空調改修設計業務一式	円 4,086,500	6. 6.24	6.12.20

(注) 営繕課施行

○子ども読書活動の推進

子ども読書活動推進事業（款）11．教育費（項）5．社会教育費（目）5．図書館費

図書館分野における専門人材を登用し、子ども読書支援プロジェクトを始動して、市立図書館と学校・幼稚園・保育所をはじめとした関係機関の連携をすすめ、子どもたちが自ら進んで本を手に取り読書を楽しむとともに、市立図書館の非来館型サービスとして電子書籍の提供など生涯にわたる読書習慣を身に着けることができる環境づくりを進めた。

1 子ども読書支援プロジェクト実証事業

学校図書館の学習センター・情報センター機能を強化するため、モデル校（小学校3校）を指定し、学校図書館司書の配置日数を増やすことで、提供サービスの充実がもたらす学校図書館機能の向上と教育活動の変化の具体について実証を行った。

2 子ども読書活動推進会議

子ども読書活動の活性化を図るため、伊勢市子ども読書活動推進計画に関する重要事項について審議を行った。

- ・委員数 10名

- ・会議 第1回 令和6年10月30日（水） 小俣公民館

- 第2回 令和7年3月24日（月） 小俣公民館

3 ブックスタート支援事業

乳幼児の保護者に絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを配布し、絵本を通して親子がふれあう時間を持つきっかけをつくった。（配布人数 678人）

4 電子図書館の本格稼働

令和5年度に試験運用を行った「伊勢市電子図書館」について、児童向けの電子書籍コンテンツを1,028冊に拡大し、令和6年4月1日から本格運用を開始した。

- ・総閲覧数 241,641回

社 会 教 育 課

○ 社会教育関係

1 社会教育推進事業

社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議

(1) 委員数 11名

(2) 会議

社会教育関係事業の実施状況についての審議や講師を招き意見交換会を実施した。

第 1 回 令和 6 年 6 月 27 日 小俣総合支所

第 2 回 令和 6 年 10 月 31 日 小俣公民館

第 3 回 令和 7 年 3 月 6 日 伊勢市健康福祉ステーション

(3) 委員研修

第 55 回 東海北陸社会教育研究大会 富山大会に参加した。

開催日 令和 6 年 10 月 10 日・11 日

場 所 富山県富山市

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御園の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	No.	講座名	延べ回数	延べ 受講者数	場所
前期	1	現代語で読む古事記 綏靖天皇 ～ 垂仁天皇下	5 回	84 人	二見生涯学習センター
	2	初めての歌づくり	10	121	〃
	3	韓国料理	5	67	二見公民館
	4	己書 (対象 : 初めての方)	6	43	二見生涯学習センター
後期	1	ガラスアート	5	45	〃
	2	現代語で読む古事記 景行天皇上 ～ 応仁天皇上	5	88	〃
	3	ポップスからポプコン・演歌・童謡・フォークまで昭和の大ヒット はこうやって作られた	5	81	〃
単独	1	手打ちそば	1	6	二見公民館
	計	—	42	535	—

イ 小俣公民館講座

	No.	講座名	延べ回数	延べ 受講者数	場所
前期	1	クラフトバンド手芸	5 回	41 人	小俣公民館
	2	季節を感じるパンづくり	5	95	小俣農村環境改善センター
	3	マットピラティス～女性対象～	10	86	〃
	4	バレトン～女性対象～	8	72	〃
	5	エンジョイフラダンス	8	65	〃
	6	手話で話してみよう	10	79	〃
後期	1	季節を感じるパンづくり	5	72	〃
	2	手話で話してみよう	5	96	小俣公民館
	3	バレトン～女性対象～	5	49	小俣農村環境改善センター
単独	1	心と体の呼吸の秘密【メンタル編】	1	14	小俣公民館
	2	心と体の呼吸の秘密【教育編】	1	11	〃
	3	心と体の呼吸の秘密【美容編】	1	14	〃
	4	ピラティス	5	49	小俣農村環境改善センター
	計	—	69	743	—

ウ 御園公民館講座

	No.	講座名	延べ回数	延べ 受講者数	場所
前期	1	みんなで楽しくボイストレーニング	5 回	38 人	御園公民館
	2	はじめての小物づくり(対象:初めての方)	5	28	〃
	3	はじめての着付け	5	46	〃
	4	姿勢のゆがみ改善ストレッチ	10	122	〃
	5	フラワーアレンジメント	5	26	〃
後期	1	初めてのパッチワークキルト	5	42	〃
	2	お茶を楽しむ	5	45	〃
	3	姿勢の歪みストレッチ【ハイブリッド型】	5	88	〃
	4	すぐにできるマジック	5	45	〃
単独	1	伊勢のしめ飾り作り	1	19	〃
	2	姿勢の歪みストレッチ【ハイブリッド型】	5	74	〃
	計	—	56	573	—

エ 高校連携講座

	No.	講座名	延べ回数	延べ 受講者数	学校
小俣	1	高校生によるシニアのための スマホ講座	2 回	28 人	宇治山田商業高等学校
	2	えいごであそぼう	2	37	〃
	計	—	4	65	—

オ 民間活用講座

	No.	講座名	延べ回数	延べ 受講者数	民間事業者
小俣	1	これから始める初心者向け資産形成・NISA	2 回	17 人	JA伊勢
〃	2	高齢者のための運転講座	1	4	ほめちぎる教習所伊勢
〃	3	ほめちぎるドローン空撮体験	1	17	ほめちぎるドローン教習所
〃	4	争わない相続準備(今から始める相続対策)	3	52	JA伊勢
〃	5	電気とお菓子で親子の絆を深めよう!【産官学連携講座】	1	39	IXホールディングス株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、三重大学
	計	—	8	129	—

(2) 家庭教育応援講座

家庭教育を支援するため、親子がふれあいながら楽しめる親子参加型講座を開催し、子育ての悩み等に対応するためグループワークや個別相談を実施した。また、未就学児を対象に「いのちの授業」を開催し、心の健康と体の健康について学べる講座を開催した。

夏季には、小学生と保護者を対象に「いのちの授業」を開催した。

ア 親子参加型講座

No.	講座名	延べ 回数	延べ 受講者数	親子数	場所
1	英語でリトミック+伊勢あったか子育て広場【親子参加型】 ~	13 回	98 人	29 組	小俣保健センター
2	英語でリトミック+いのちの授業【親子参加型】 ~	8	78	16	〃
3	いのちの授業【小学生と保護者対象】	2	8	4	〃
4	家庭教育応援講座【座学】	2	20	20	いせトピア
計	—	25	204	69	—

(3) 伊勢文化サークル協会活動への支援

自主事業及び文化祭等の活動支援

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動支援を行った。

支部名	構成員	内容	日程	場所
二見支部	21団体 246人	作品展示会	6.10.26～27	二見生涯学習センター
		芸能発表会	6.11. 2	二見老人福祉センター
		囲碁大会	6.11. 8	二見公民館
小俣支部	31団体 433人	作品展示会	6.10.19～20	小俣農村環境改善センター、 小俣図書館
		芸能発表会	6.11.17	小俣農村環境改善センター
御園支部	18団体 157人	作品展示会	6.11. 9～10	ハートプラザみその
		芸能発表会	6.10.20	

3 放課後子ども教室運営事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」を実施した。

事業実施にあたって、伊勢文化サークル協会と連携して、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名 称 「放課後子ども教室」(伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室)

実施講座数 30講座(受講者 連携型247人、校内交流型247人)

財 源 放課後子ども総合プラン実施事業費補助金

補助率(国1/3、県1/3)

○ 施設関係

1 公民館管理運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として使用されている3公民館(二見、小俣、御園)の管理、運営を行った。

各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日)

(1) 使用状況

ア 二見公民館

区分	使用回数	使用人数
会 議 室	65 回	1,110 人
第1和室	112	953
第2和室	24	508
視聴覚室	6	53
調理実習室	144	2,015
計	351	4,639

イ 小俣公民館

区分	使用回数	使用人数
第1会議室	346 回	8,560 人
第2会議室	290	1,513
学 習 室	127	1,285
2階会議室	257	1,306
3階会議室	83	517
団 体 室	120	461
講 堂	133	2,035
計	1,356	15,677

ウ 御園公民館

区分	使用回数	使用人数
講 堂	420 回	7,992 人
学 習 室	180	1,521
研修室2-1	145	960
和室研修室	112	386
計	857	10,859

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小 俣 町 元 町 地 内	(注) 小俣公民館空調機取 替工事	空調機取替一式	円 11,836,000	6. 5.17	6. 7.12
"	(注) 下小俣公民館空調機 取替工事	空調機取替一式	2,099,900	6. 5.17	6. 6.28
宇 治 今 在 家 町 地 内	(注) 高麗広公民館 (ふれ あい工房) 改修工事	内外装改修一式	19,247,800	6.11. 5	7. 1.31
御 園 町 高 向 地 内	新高公民館空調機取 替工事	空調機取替一式	638,000	7. 2.20	7. 3.21
御園町王中島 地 内	王中島公民館外壁等 補修工事	外壁等補修一式	1,243,000	7. 2.25	7. 3.26

(注) 営繕課施行

(3) 高麗広公民館

公民館の利用状況

利用回数	延べ利用者数	主な内容
28回	333人	転倒防止予防講座・美化清掃・例会等

2 生涯学習センター施設管理運営

(1) 伊勢市生涯学習センター（いせトピア）

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の維持管理のほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター	特定非営利活動法人 まなびの広場	6. 4. 1 ～ 11. 3.31 (5年間)	総額 452,187 (予定)
			(各年度) R6 88,987
			R7 90,800
			R8 90,800
			R9 90,800
			R10 90,800

令和6年度については、光熱費精算分▲1,813千円を含む。

ア 利用状況

区分		利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	327 回	27,290 人
	舞 台のみ	67	1,168
	フロアのみ	123	3,704
楽 屋1		136	138
楽 屋2		116	108
学習室1		782	8,797
絵画室		349	3,204
工芸室		370	3,495
会議室1		251	1,742
調理室		210	1,771
和 室		237	5,344
学習室2		465	5,823
学習室3		561	6,598
会議室2		490	4,398
研修室1		414	14,879
研修室2		407	489
文化交流室		598	8,073
パソコン室		252	2,024
れいんぼうルーム		796	1,447
団体室		457	710
ふれあい広場		353	5,034
計		7,761	106,236

イ 講座の実施状況

期別	講座種別	講座数	受講者数
年 間 (1期～4期)	6か月講座	21 講座	535 人
	4か月講座	30	408
	パソコン講座	14	167
	短期講座	36	454
	子ども向け講座	18	159
	特別講座	11	113
計		130	1,836

ウ イベント事業の実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
6. 5.25	第1回公開講座	講師 谷本 道哉 (順天堂大学教授) 演題 いつでもいきいき元気に！ 健康寿命を延ばす簡単筋トレ法	303 人
6. 8. 4	子ども夏まつり	リサイクル工作等	968
6. 8.24	第2回公開講座	講師 丸山 貴史 (凶鑑製作者) 演題 ざんねんないきもののざんねんじ ゃない進化～進化には必ず理由が ある	139
6.10.28	名作映画鑑賞会	煙突の見える場所・名もなく貧しく美しく	144
6.10.29	〃	この広い空のどこかに・裸の島	94
6.11.23	第3回公開講座	講師 カテリーナ (バンドゥーラ演奏者) 演題 バンドゥーラの歴史と現在のウク ライナ	169
7. 1.12	子ども新春まつり	リサイクル工作等	866
7. 2. 8 7. 2. 9	生涯学習フェスティバル	舞台部門・展示部門・成果発表会	2,523
7. 3.22	第4回公開講座	講師 室山 哲也 (元NHK開設主観) 演題 生成AIの衝撃！人工知能時代を どう生きるか	120

エ 親子リフレッシュ教室

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	延べ参加者数		主な内容
	保護者	子ども	
22回	237人	230人	リズム体操など

(2) 二見生涯学習センター

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

使用状況

区分	使用回数	使用人数
研修室2	142 回	1,595 人
研修室3	170	1,157
研修室4	80	801
ホール	428	5,178
計	820	8,731

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋 地 内	二見生涯学習センタ ー空調機取替工事	空調機取替一式	円 1,078,000	6. 4.15	6. 5.29
〃	二見生涯学習センタ ー空調機取替（その 2）工事	空調機取替一式	759,000	6. 6. 6	6. 7.20
黒 瀬 町 地 内	伊勢市生涯学習セン ター防煙シャッター 修繕工事	防煙シャッター 修繕 2箇所	638,000	6. 8. 1	6. 8.30
二見町茶屋 地 内	（注） 二見生涯学習センタ ー受電設備改修工事	受電設備改修一 式	2,533,300	6.11. 5	7. 3. 4
黒 瀬 町 地 内	（注） 伊勢市生涯学習セン ター多目的ホール舞 台昇降装置更新工事	舞台昇降装置取 替一式	4,048,000	6.11. 8	7. 1.31
二見町茶屋 地 内	二見生涯学習センタ ー照明改修工事	照明設備改修一 式	913,000	6.11.26	7. 1.24
〃	二見生涯学習センタ ー雨漏り修繕工事	防水改修一式	1,078,000	6.11.27	7. 1.10

（注）営繕課施行

3 学習等供用施設管理運営

各地域にある20施設について、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。（指定期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日、小俣北部公民館は令和4年4月1日～令和7年3月31日）

（１）使用状況

利用状況 小俣北部公民館

区分	利用回数	利用人数
集会室	294 回	3,531 人
学習室1	31	232
学習室2	50	375
学習室3	166	975
計	541	5,113

（２）工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
東大淀町 地 内	（注） 東大淀町民会館空調 機取替工事	空調機取替一式	円 3,978,000	6. 5.31	6. 7.29
東豊浜町 地 内	（注） 東豊浜町土路区町民 会館空調機設置工事	空調機設置一式	2,602,600	6.12.24	7. 2.21
東大淀町 地 内	東大淀町民会館浄化 槽修繕工事	プロア取替一台	865,700	7. 2.10	7. 3.25

（注）営繕課施行

4 農村環境改善センター管理運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

（１）使用状況 小俣農村環境改善センター

区分	使用回数	使用人数
1階会議室	323 回	2,076 人
和 室	258	1,894
実 習 室	225	1,366
多目的ホール	745	18,777
2階会議室	113	730
研 修 室	104	941
計	1,768	25,784

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町 地 内	(注) 小俣農村環境 改善センター空調機 取替工事	空調機取替一式	円 2,608,100	6.11.12	6.12.26

(注) 営繕課施行

5 公民館等集会施設の譲渡等の取り組み

施設類型別計画に基づき、市が公共施設として所有している公民館（12施設）及び学習等供用施設（20施設）を地元自治会、町会、区等へ譲渡するための取り組みを行った。

譲渡等の進捗状況

区 分		件数
完了（廃止）		1件
譲渡等申請書	譲渡	3
	管理主体変更	7
	廃止	1
	小 計	11
検討中		20
合 計		32

○ 青少年育成関係

1 青少年健全育成推進事業

(1) 青少年健全育成事業

青少年問題の重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国的に展開される青少年健全育成活動に合わせ、健全育成運動の広報啓発活動に努めた。

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」	令和6年7月1日～7月31日
三重県主催「青少年非行防止活動夏季強化期間」	令和6年7月1日～8月31日
三重県主催「秋のこどもまんなか月間」	令和6年11月1日～11月30日

イ 研修活動及び関係機関・団体との連携

情報交換会等を含めた各種関係機関との研修会、会議へ参加した。

- ・南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会（6回）
- ・伊勢市小・中学校生徒指導協議会（5回）

・（公財）三重こどもわかもの育成財団（総会・研修会）

・伊勢警察署（連携）

ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校１年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施した。また、不審者情報が入った場合には、該当地区を巡回するなど不審者対策に努めた。

（２）伊勢市青少年問題協議会

地方青少年問題協議会法（昭和28年法律第83号）に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された伊勢市青少年問題協議会において、青少年健全育成における活動方針等を協議した。

・開催日：令和７年１月27日

・開催場所：御園公民館

（３）伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

ア 伊勢市青少年育成市民会議講座の開催

No.	内容	回数	受講者数	親子数	場所
1	家事で子どもの生きる力を育む～洗濯たたみ編～	1 回	21 人	9 組	いせトピア
2	FUN!FUN!工作（ゆらりモビール）	1	24	11	〃
3	FUN!FUN!工作（ミラクルキューブ）	1	19	7	〃
計	—	3	64	27	—

イ 運営委員会（年２回）の開催

令和６年度より、運営委員会の開催を年１回から増やし、情報共有がより多くできるよう開催した。第２回運営委員会では、大橋奏人氏を招き、LGBTQ+についての研修会を実施し、加えて青少年健全育成についての課題等を共有した。

・開催日：令和６年５月20日・12月17日

・開催場所：小俣公民館

ウ 南勢志摩地区支部研修会の開催

定住自立圏内の地域活動者などを対象とした研修会を南勢志摩地区の青少年育成市町民会議と共催で開催した。

・開催日：令和６年11月30日

・開催場所：度会町民体育館

・内 容：「ヤングケアラーについて」

・講師：三重県子ども・福祉部 家庭福祉・施設整備課 家庭福祉班

ヤングケアラー・コーディネーター 市川 茂 氏

- ・参加者：45名（伊勢市12名）

エ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に特化した青少年健全育成活動を支援した。

オ 関係団体との連携

（公財）三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

（４）青少年相談センターの管理運営

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

ア 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

- ・開催日：令和6年6月4日

- ・開催場所：小俣公民館

イ 青少年相談センターの活動

○非行少年の早期発見と指導・声掛け

- ・青少年指導員の委嘱

中央指導員 70人	小中高等学校教職員・女性団体・保護司主任児童委員・青少年相談センター職員
地区指導員 138人	小中学校教職員・PTA・有識者

- ・街頭指導の実施状況

実施回数	活動人数	指導・声掛け人数
265回	延べ732人	170人

○青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者を対象に、相談員による青少年相談を受けた。内容により、関係する機関への連絡・案内・紹介を行った。

相談活動の実施状況

- ・電話 6件
- ・メール、Logoフォーム 2件

○青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と伊勢警察署と連携し、生徒指導等の情報共有を図った。

○その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業

年8回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員に配付した。

2 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の児童の代表が、学校内外の生活や自分たちの地域社会のことについて話し合い、友情と連帯の輪を強め、次代のリーダーを養成することを目的に、伊勢市・飯田市小学生交流会を実施した。

- ・開催日：令和6年8月8日～8月9日
- ・開催場所：飯田市内（伊勢市の小学生が飯田市へ訪問）
- ・参加児童：伊勢市小学校代表 28人
飯田市小学校代表 20人
- ・内容：学校活動発表会、水引体験、アップルパイ作り体験等

3 二十歳のつどい開催事業

成人の日にちなみ、二十歳を迎えた成人を祝い応援するため、「伊勢市二十歳のつどい」を開催した。開催にあたっては、市内の各中学校区から推薦を受けた委員22人による「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」を組織し、自ら企画・運営を行った。

- ・開催日：令和7年1月12日
- ・開催場所：シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢（伊勢市観光文化会館）
- ・参加者数：926人（参加率85.7%）

ス ポ ー ツ 課

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、「第3期伊勢市スポーツ推進計画」の進捗を管理した。

(1) 委員数 12人

(2) 開催回数 2回

(3) 内容

開催回数	開催日	審 議 事 項
第1回	6. 6. 27	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画の令和5年度取組結果について ・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画の令和6年度実施計画について
第2回	7. 3. 3	・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画の令和6年度取組結果について ・ 第3期伊勢市スポーツ推進計画の令和7年度実施計画について ・ 中学校部活動地域移行の進捗状況について

【参考】

第3期伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：令和4年度～令和8年度（5年間）

目標とする姿：「ライフステージに合わせてスポーツを楽しめるまち」

～子どもから高齢者まで、だれもが自分自身のスタイルでスポーツを楽しめるまちを目指します。～

基本方針： スポーツ活動の充実

スポーツ関係団体の連携・強化

スポーツ施設の利便性の向上

2 スポーツ大会等

一人でも多くの方がスポーツに親しむ社会実現のため、生活の中に自然にスポーツが取り込まれている「スポーツ・イン・ライフ」という姿を目指すことを目標に、生涯スポーツや競技スポーツの普及振興を図るため、スポーツ大会等を開催した。

・主な事業

開催日	大会名・事業名	参加人数
6. 5. 26	体力・運動能力調査	109人
6. 6. 23	ちびっこ超人選手権大会 2024	380
6.10.16～22	伊勢神宮奉納社会人野球 第72回 JABA 伊勢・松阪大会	3,401 (注1)

6.12.15	ニッセイ野球教室（注2）	223 人 （注3）
7. 2.16	第18回美し国三重市町対抗駅伝（注4）	36
7. 3.26～28	第36回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	1,632 （注5）

（注1）ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）における参加者及び観客数

（注2）包括連携協定 日本生命保険相互会社津支社と連携

（注3）指導者・保護者含む

（注4）参加に向けて伊勢市選手団を結成し、結団式及び練習会（3回）を実施した。

（注5）大会2日間の監督・選手の延べ数

・いせスポーツフェスティバル2024

伊勢志摩定住自立圏域の近隣市町（鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、明和町）をはじめ、包括連携協定を締結している企業、皇學館大学、伊勢市パラスポーツ協会、高齢・障がい福祉課等、様々な関係団体等と連携することで魅力の拡大を図った。

内容は、1日を通して多種多様なスポーツイベントを企画し、「祭り」のように誰もが参加しやすいものに事業拡大し、市民の健康維持・増進を図った。

また、一部の企画においては、伊勢志摩定住自立圏域の住民や障がいのある人も参加できるインクルーシブスポーツ体験やボッチャ交流大会等を実施し、伊勢市が進める共生社会の実現に向けた普及促進を図った。

（1）開催日 令和6年10月14日（月・祝）

（2）開催場所 三重交通G スポーツの杜 伊勢（三重県営総合競技場）陸上競技場、体育館

（3）開催内容

対象	種目	参加人数
市内在住者	キッズアスリート陸上教室 対 象 小学校4～6年生 指導者 一般財団法人三重陸上競技協会	48 人
	気軽に美筋ヨガ教室（注1） 指導者 美筋ヨガ講師 前村里恵 氏	38
	かんたんシェイプアップ教室 指導者 健康運動指導士 TAMIKO 氏	31
伊勢志摩定住 自立圏域	尾西美咲さんの親子運動教室 対 象 小学校1～3年生とその保護者	51
	ボッチャ交流大会（注2）	147 (46チーム)
	インクルーシブスポーツ体験（注3）	433
	障がい者就労支援事業所等による物品販売（注4）	-
合計		748

(注1) 包括連携協定 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と連携

(注2) 包括連携協定 日本生命保険相互会社津支社、伊勢志摩定住自立圏域内市町及びスポーツ推進委員等と連携

(注3) 皇學館大学学修プログラムC L L 活動等と連携

(注4) 健康福祉部高齢・障がい福祉課と連携

3 総合型地域スポーツクラブ

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。各クラブにおいて、年間を通じて数多くのスポーツ教室等を開催し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方々の参加があった。

また、皇學館大学と連携して合同体験教室を開催した。この教室は、市内の小学生を対象に実施するとともに、中学校部活動地域移行を見据え、陸上競技において、市内中学生（陸上競技部）を対象に実施した。

・皇學館大学合同体験教室（令和6年度 参加実績）

種目	回数	参加人数（延べ人数）
駅伝競走	3回	117人
サッカー	2	42
男子バスケットボール	2	39
女子バスケットボール	4	67
卓球	4	72
女子軟式野球	3	54
バドミントン	2	40
空手	4	51
ダンス	5	65
よさこい	3	49
陸上競技（中学生）	3	249
計	35	845

・総合型地域スポーツクラブ会員数

（会員数は令和7年1月1日現在）

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	601人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	693
みそのスポレククラブ	御園中学校区	平成16年 4月18日	353
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	148
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	465

おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	平成18年 4月23日	484人
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年 2月26日	217
有緝わくわくクラブ	有緝小学校区	平成27年 4月21日	392
合 計			3,353

4 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、もしくは、本市または、三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を支給した（学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む。）。

また、全国規模以上のスポーツ大会において、優勝又はそれに準ずる成績を収めた選手に対し、本庁舎本館 1 階ロビーへ名前を掲示し、その功績を称えた。

- ・支給件数 173件
- ・支給額 5,600,000円
- ・主な大会 パリオリンピック、国民スポーツ大会/全国障害者スポーツ大会、全国高等学校総合体育大会ほか

5 伊勢市スポーツボランティア功労者に対する感謝状贈呈

スポーツ分野において、長年ボランティア活動を続け、伊勢市のスポーツ振興に寄与されている方に教育長から感謝状を贈呈した。

- ・実施日 令和 6 年11月25日（月）
- ・受賞者数 3 人
- ・推薦者 伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会

6 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事や教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及や振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

スポーツ推進委員で構成する伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会の主催事業である「ちびっこ超人選手権大会2024」において、運営の中心的な役割を果たし、生涯スポーツの振興に貢献した。

- ・委員数 58人

7 スポーツ少年団

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成に寄与した。

- ・団数 34団
- ・団員数 919人（令和 6 年 9 月現在）
- ・主な事業

開催日	事業名	参加人数
6. 5.19	体力テスト事業「スポーツテスト2024」	388人

6. 7.20	三重県スポーツ少年団ブロック指導者研修会 講演 「グッドコーチになるための心得」 講師 大阪体育大学・大学院 教授 博士（体育科学）土屋 裕睦 氏	39人
6. 9.23	伊勢度会地域交歓会「スポ少フェスタ2024」	344
6.12.22	全体交流事業	304
6.12～ 7. 2	種目別交流事業 （実施種目：バドミントン、野球、サッカー、複合）	504

8 スポーツ協会

アマチュアスポーツ競技団体を統括するとともに、市民の体力向上とスポーツ精神の高揚に努め、あらゆるスポーツの健全な普及振興に寄与した。

各競技団体においては、競技の普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を開催した。

- ・加盟競技団体数 30団体

9 レクリエーション協会

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を協会及び所属団体において開催した。

- ・所属団体数 7団体
- ・市民ふれあいスポカルウォーク

開催日	内 容	参加人数
6. 4.28	「塩のみちを行く」二見町 （御塩殿神社、御塩焼所、御塩浜）	95人
6. 6. 2	「参宮街道を歩く」宮川、浦口 （宮川堤、茶屋町の道標、山田傘）	90
6. 9.29	「古市街道と五輪塔」古市町 （大五輪の五輪塔、寂照寺、麻吉旅館）	86
6.11. 4	「造船の町を偲ぶ」大湊町 （旧市川造船所、大湊波除堤、弥栄の松）	104
7. 3. 2	「山田奉行所と臥竜梅」御園町 （山田奉行所記念館、臥竜梅、船蔵跡）	102

- ・第15回伊勢市民ダンス＆体操フェスティバル2024

開催日	開催場所	参加人数
6.10.27	三重県営サンアリーナ（サブアリーナ）	1,246人

10 インクルーシブスポーツ推進事業

福祉部局、伊勢市パラスポーツ協会、包括連携協定を締結している企業、皇學館大学等、連携の輪を広げ、障がいの有無、年齢、性別、国籍等に関わらず、誰もが自分のスタイルでスポーツを楽しむことができるインクルーシブスポーツの推進を図った。

また、令和5年度から皇學館大学学修プログラムC L L活動を活用し、学生とともに小学校の出前授業及びインクルーシブスポーツイベントの企画・運営を行い、インクルーシブスポーツの普及促進を図った。

さらに、伊勢志摩定住自立圏域の近隣市町と新たに連携し、いせスポーツフェスティバル2024においてボッチャ交流大会及びインクルーシブスポーツ体験会を開催し、広域でのインクルーシブスポーツの普及と交流促進を図った。

・主な事業

開催日	内容	参加人数
6. 4.28	市営大仏山公園オープニングセレモニー（注1） ・インクルーシブスポーツ体験	300人
6. 6. 8～ 9	WPA公認 第35回日本パラ陸上競技選手権大会（注2） ・ボッチャ体験コーナー	-
6.10.14	いせスポーツフェスティバル2024 ・ボッチャ交流大会（注3） ・インクルーシブスポーツ体験（注2） 三重フロンティアズによる車いすツインバスケットボール体験、SSピンポンなど	580
7. 1.19	インクルーシブスポーツフェスタ ・インクルーシブスポーツ体験	114

（注1）都市整備部基盤整備課と連携

（注2）皇學館大学学修プログラムC L L活動等と連携

（注3）包括連携協定 日本生命保険相互会社津支社、伊勢志摩定住自立圏域内市町及びスポーツ推進委員等と連携

（1）皇學館大学学修プログラムC L L活動

- ・名称 インクルーシブスポーツ推進プロジェクト
- ・参加者数 23人（皇學館大学生22人、伊勢まなび高校生1人）
- ・取組内容 いせスポーツフェスティバル2024インクルーシブスポーツ体験の企画・運営
 インクルーシブスポーツ体験出前授業の企画・運営
 三重テレビ旬感 Mieへの出演（皇學館大学生2人）

・インクルーシブスポーツ体験出前授業

開催日	実施校	学年・クラス	参加人数
6.10.10	北浜小学校	4年1組	10人
6.10.21	中島小学校	3年1組・2組	43
6.10.23	厚生小学校	2年1組・2組	42
6.10.31	二見浦小学校	5年A組・B組	61
6.11.12	中島小学校	1年1組	24

6.11.15	東大淀小学校	5年・6年	19人
6.11.19	四郷小学校	1年・2年	33

(2) ふるさと納税型クラウドファンディング

- ・名称 誰もが主役！伊勢から笑顔でつながるインクルーシブスポーツの世界
- ・期間 令和6年10月7日(月)～令和7年1月5日(日)
- ・支援金額 161,000円
- ・人数 40人

(3) インクルーシブスポーツ開催業務委託

インクルーシブスポーツの普及・促進を図るため、伊勢市スポーツ協会に所属する団体に開催を委託した。

開催日	内容	委託先
6. 5. 4～ 8.24	インクルーシブセーリング	伊勢市ヨット協会
6.11. 4	ウォーキングフットボール	NPO法人南勢サッカー協会
7. 1.19	インクルーシブスポーツ体験	伊勢市パラスポーツ協会

11 野口みずき杯2024中日三重お伊勢さんマラソンの開催

三重県営サンアリーナを発着としたコースにて、伊勢市出身でアテネオリンピック女子マラソン金メダリストの野口みずき氏を大会長に迎え、地域の活性化とスポーツ振興、そして健康づくりを目的として開催した。

大会当日は、野口みずき大会長がコースの一部を参加者と一緒に走るなど大会を大いに盛り上げた。

また、新たに「みえ松阪マラソン」とのコラボ企画として、ダブルエントリーキャンペーンを実施するとともに、昨年度に引き続きハーフマラソンへのエイドステーション(焼きドーナツ)の設置に加え、5キロにおいてもエイドステーション(ラスク)を設置する等、大会の新たな魅力の発信を行った。

大会参加者の募集は、前年度より約1カ月早く開始し、伊勢市民先行エントリーについては、令和6年7月3日に、一般エントリーについては、令和6年7月10日から行った。

ウォーク、バリアフリーラン、ランニング合わせて10,047人の申し込みがあった。

様々な取組が評価され、日本最大級のランナーポータルサイト「RUNNET」において、2024年「全国ランニング大会100撰」に2年連続で選出された。

(1) 大会概要

ア 開催日：ウォーク、バリアフリーラン 令和6年12月7日(土)

ランニング 令和6年12月8日(日)

イ 種 目：ウォーク 約6km バリアフリーラン 約1.8km

ランニング 5キロ・ハーフマラソン

ウ コ ー ス：三重県営サンアリーナを発着地点とし、主に伊勢二見鳥羽ラインを走行する特設コース。ハーフマラソンについては、国道23号を通り「おはらい町」や「野口みずき金メダルロード」の一部であるダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）付近も走行。

エ 定 員：ウォーク 3,000人

バリアフリーラン 80人

（車いすを使用している人や視覚、知的、発達障がいのある人等を対象）

ランニング 5キロ：2,500人 ハーフマラソン：5,500人

オ 参加者数：ウォーク 2,570人

バリアフリーラン 72人

ランニング 5キロ：2,572人 ハーフマラソン：3,979人

（２）参加申込者数（詳細）

<ランニング、ウォーク、バリアフリーランの合計（ランニング 日本陸連登録の部除く）>

単位：人

年 代 別	ラ ン ニ ン グ				ウォーク		バリアフリー ラン		計
	5キロ		ハーフマラソン				男	女	
	男	女	男	女	男	女			
10代未満	-	-	-	-	57	43	1	1	102
10代	6	4	7	5	40	58	16	3	139
20代	216	206	500	229	39	81	7	13	1,291
30代	192	167	566	147	48	93	8	1	1,222
40代	323	268	788	255	116	214	5	3	1,972
50代	368	401	838	340	195	488	6	3	2,639
60代	240	171	441	131	161	523	5	1	1,673
70代	107	43	85	10	160	232	1	0	638
80代以上	35	5	3	0	51	45	0	1	140
計	1,487	1,265	3,228	1,117	867	1,777	49	26	9,816
	2,752		4,345		2,644		75		
	7,097								

（注）ランニングの10代は大会当日18歳以上（高校生除く）の人

（注）バリアフリーランの伴走者は除く

<ランニング 日本陸連登録の部> 単位：人

年 代 別	5キロ		ハーフマラソン		計
	男	女	男	女	
中高生	77	34	-	-	111
一 般	-	-	90	30	120
計	111		120		231

(3) 都道府県別参加申込者数

< ランニング、ウォーク、バリアフリーランの合計 >

単位：人

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	14	埼玉県	38	静岡県	51	鳥取県	6	佐賀県	0
青森県	3	千葉県	43	愛知県	1,812	島根県	0	長崎県	0
岩手県	1	東京都	141	三重県	7,111	岡山県	17	熊本県	4
宮城県	3	神奈川県	72	岐阜県	122	広島県	14	大分県	0
秋田県	0	山梨県	2	滋賀県	59	山口県	1	宮崎県	0
山形県	1	新潟県	4	京都府	70	香川県	5	鹿児島県	1
福島県	1	長野県	23	大阪府	188	徳島県	4	沖縄県	1
茨城県	4	富山県	5	兵庫県	82	愛媛県	3	海外	14
栃木県	4	石川県	30	奈良県	40	高知県	5	計	10,047
群馬県	3	福井県	16	和歌山県	18	福岡県	11	うち伊勢市	2,701

12 パリ2024オリンピック関連

パリ2024オリンピックバドミントン男子シングルスに出場した伊勢市出身の西本拳太選手をオール伊勢で応援するとともに、市民の機運醸成を図るため、パブリックビューイング等を実施した。また、西本選手の凱旋イベントとして、令和6年12月22日に実施した「伊勢市スポーツ少年団全体交流事業」に参加していただき、伊勢市スポーツ少年団の団員との交流を図った。

(1) パブリックビューイングの実施

- ・日時 令和6年8月1日(木) 16時10分から
- ・場所 小俣図書館2階ホール
- ・参加人数 220人

(2) スティックバルーンの制作・配布

パブリックビューイング会場で配布し、西本選手へエールを届けた。

(3) 応援ステッカーの制作・配布

市内のバドミントンスポーツ少年団員や市内中学校バドミントン部員等に配布した。

(4) 懸垂幕の掲揚

- ・掲揚場所 市役所本館
- ・掲揚期間 令和6年5月22日(水)から8月5日(月)まで

(5) お祝い看板の設置

大豊和紙工業株式会社より提供された伊勢和紙を使用した看板を作成し、JR伊勢市駅、宇治山田駅、宮川駅に設置した。

(6) 応援メッセージ(寄せ書き)の制作・贈呈

寄せ書き用の旗を作成し、西本選手の出身校(明野小学校、小俣中学校)、市役所本館、三重電子スマイルアリーナ小俣等に設置し、メッセージを記入していただいた。

(7) 応援動画の制作・公開

市内中学校バドミントン部員、恩師等にご協力いただき作成した応援動画をホームページやYouTube伊勢市役所チャンネルで公開した。

13 全国大会開催の支援

トップアスリートが集う大会の開催を支援した。

開催日	大会名・事業名	金額
6. 6. 8 ~ 9	WPA 公認 第 35 回日本パラ陸上競技選手権大会	円 1,000,000
6.10.18 ~ 20	JOCジュニアオリンピックカップ 第18回U18/第55回U16陸上競技大会	10,000,000

14 中学校部活動地域移行

総合型地域スポーツクラブ、スポーツ協会、スポーツ少年団の代表者がアドバイザーとして伊勢市部活動あり方準備委員会（事務局：学校教育課）に参加し、協議を行った。

皇學館大学と連携して実施している合同体験教室の陸上競技において、休日部活動地域連携・地域移行を見据えた活動の一つとして市内中学校の陸上競技部員を対象とした教室を3回開催した。

また、令和7年度に実施予定の地域スポーツクラブ活動体制整備事業（地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業）に向けて、学校教育課と連携し、3つのスポーツ団体と調整を行った。

- ・伊勢度会陸上競技協会（伊勢市スポーツ協会）
- ・伊勢市バレーボール協会（伊勢市スポーツ協会）
- ・いすずウキウキクラブ（総合型地域スポーツクラブ）

○ スポーツ施設関係

1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校体育施設開放の状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

学 校 名	施 設 名	件 数	延利用人数
倉田山中学校	体育館	512 件	6,272 人
厚生中学校	体育館	439	5,470
港中学校	体育館	409	4,526
城田中学校	体育館	273	5,506
	運動場	71	1,506
五十鈴中学校	体育館	611	6,872
二見中学校・二見浦小学校	体育館	740	7,809

小俣中学校	体育館	610 件	6,293 人
	運動場	137	2,183
	テニスコート	319	2,940
御園中学校	体育館	382	6,518
伊勢宮川中学校	体育館	429	6,100
	運動場	80	1,205
桜浜中学校	体育館	605	9,056
進修小学校	体育館	246	3,021
	運動場	87	1,688
修道小学校	体育館	410	6,869
	運動場	151	5,112
有緝小学校	体育館	548	6,780
	運動場	129	2,464
早修小学校	体育館	440	5,541
	運動場	48	647
中島小学校	体育館	269	2,994
	運動場	154	4,077
明倫小学校	体育館	399	4,228
	運動場	72	971
厚生小学校	体育館	475	7,467
	運動場	143	2,690
佐八小学校	体育館	251	3,624
	運動場	44	1,649
宮山小学校	体育館	210	2,326
	運動場	60	1,194
浜郷小学校	体育館	328	5,421
	運動場	97	3,160
四郷小学校	体育館	315	3,838
	運動場	152	2,196
豊浜東小学校	体育館	140	1,413
	運動場	25	300
豊浜西小学校	体育館	355	3,050
北浜小学校	体育館	171	3,061
	運動場	56	1,582
東大淀小学校	体育館	158	1,203
城田小学校	体育館	334	4,898
	運動場	118	2,721
上野小学校	体育館	131	1,630
	運動場	2	16
小俣小学校	体育館	532	11,092
	運動場	106	3,697

明野小学校	体育館	754 件	11,101 人
	運動場	50	881
御園小学校	体育館	1,093	17,492
	運動場	269	5,603
みなと小学校	体育館	663	10,025
	運動場	79	1,505
計		15,681	231,483

2 市営体育施設管理運営

スポーツ振興のため、各種スポーツを楽しむ市民が施設を快適に利用できるよう、管理運営を行った。

市営体育施設使用状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

施 設 名	利用日数	延利用人数
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） メイングラウンド	293日	58,583人
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） サブグラウンド	280	3,983
市営庭球場	270	29,420
市民武道館	249	3,260
北浜スポーツグラウンド	228	4,119
宮川スポーツグラウンド	237	21,330
朝熊山麓公園ソフトボール場	47	2,890
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	88	630
伊勢フットボールヴィレッジ（Aピッチ）	276	30,417
伊勢フットボールヴィレッジ（Bピッチ）	167	18,742
伊勢フットボールヴィレッジ（Cピッチ）	326	41,361
伊勢フットボールヴィレッジ（Dピッチ）	315	41,156
伊勢フットボールヴィレッジ（Eピッチ）天然芝	69	7,310
二見体育館	34	436
二見グラウンド	223	8,630
二見グラウンドミーティングセンター	120	736
二見テニスコート	330	8,137
三重電子スマイルアリーナ小俣（小俣総合体育館） アリーナ	359	65,864
三重電子スマイルアリーナ小俣（小俣総合体育館） 柔道場	355	14,184
三重電子スマイルアリーナ小俣（小俣総合体育館） 剣道場	333	12,207

大仏山公園スポーツセンター	325 日	60,202 人
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	27	26,089
小俣児童体育館	306	14,531
御園 B & G 海洋センター体育館	307	15,353
計	-	489,570

3 学校跡運動施設の利用

統合に伴い閉校した学校の運動施設を、その利活用又は処分を決定するまでの間の暫定的な措置として、地域の住民等で構成される団体がスポーツ、レクリエーション等に使用する場合に開放した。なお、二見中学校跡体育館については、令和 7 年 4 月より二見体育館への機能移転を進めていたため、令和 6 年度に限り学校跡運動施設としてスポーツ課が施設貸出の運用を行った。

学校跡運動施設利用状況（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）

施 設 名	施 設 名	日 数	延利用人数
今一色小学校跡運動施設	体育館	210 件	2,117 人
	運動場	32	839
二見中学校跡運動施設	体育館	680	10,330
計	-	922	13,286

4 市営プール開設事業

市民の健康増進、体力の向上及びレクリエーションの振興を図るため、市営プール（やすらぎ公園プール及び御園 B & G 海洋センタープール）を開設した。

（１）やすらぎ公園プール

開設状況

・開設期間 令和 6 年 7 月 6 日～ 8 月 31 日

7 月 8 日～12 日、8 月 13 日～15 日は休業日

8 月 29 日～31 日は大雨に伴い臨時休業

・営業日 46 日

入場者数

大 人	小 人	付添人	合 計
4,131 人	5,206 人	308 人	9,645 人

収入

入場料収入	ロッカー使用料	合 計
3,333,720 円	281,800 円	3,615,520 円

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
旭町地内	伊勢市やすらぎ公園 プール運営業務委託	管理業務一式	円 16,000,000	6. 6. 3	6. 9.13

(2) 御園 B & G 海洋センタープール

開設状況

・開設期間 令和 6 年 7 月 6 日 ~ 8 月 31 日

7 月 8 日 ~ 12 日、15 日 ~ 19 日、22 日、29 日、8 月 5 日、11 日 ~ 16 日、19 日 ~ 23 日

26 日 ~ 30 日は休業日

・営業日 28 日

入場者数

市内中学生以下	市内高校生以上	市外	合 計
1,798 人	740 人	78 人	2,616 人

その他各種教室等入場者数は 294 人。入場者数総合計は 2,910 人。

収入

・入場料収入 90,380 円

委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
御園町上條 地 内	御園 B & G 海洋セン ター水泳教室開催事 業委託	水泳教室 15回	円 331,400	6. 5.10	6. 8.31
〃	御園 B & G 海洋セン タープール監視等業 務委託	監視業務一式	6,457,000	6. 5.27	6. 8.31

5 社会体育施設整備

安全で快適な社会体育施設の充実を図るため、浄化槽維持管理、エレベーター保守点検、夜間警備、運営管理、人工芝管理、除草、清掃及び備品点検等の業務委託及び各種工事を実施し、各施設の機能を維持、修復及び向上させ、適切な運営を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
朝 熊 町 地 内	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その1)業務委託	除草(草抜き)一式 草刈(芝及び花含む) 一式 ゴミ清掃 一式 樹木枝払い・処分 一式	円 560,000 【契約額】 1,931,000 [維持課] 1,371,000 [スポーツ課] 560,000	6. 4.18	6. 7.31

朝熊町 地内	(注) 伊勢フットボールヴィレッジ周辺清掃業務委託	除草(草抜き)、草刈 (芝及び花を含む)、 ゴミ清掃、落葉回収、 処分一式	円 569,000	6. 4.18	6.10.10
"	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その3)業務委託	除草(草抜き)一式 草刈(芝及び花含む)一式 ゴミ清掃一式 樹木枝払い・処分一式	560,000 【契約額】 1,931,000 [維持課] 1,371,000 [スポーツ課] 560,000	6. 9.11	6.10.31
"	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その5)業務委託	除草(草抜き)一式 草刈(芝及び花含む)一式 ゴミ清掃一式 樹木枝払い・処分一式	516,000 【契約額】 1,887,000 [維持課] 1,371,000 [スポーツ課] 516,000	6.12. 6	7. 1.31
計	4件	—	2,205,000	—	—

(注)維持課へ執行委任

合計は、各行の最上段を合算

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
楠部町 地内	(注) 市営庭球場人工芝張 替工事	グラウンド・コート整 備一式	円 42,053,000	6. 9.24	7. 1.14

(注)基盤整備課施行

6 ネーミングライツ

財源確保のため、ネーミングライツ制度を導入している。なお、令和4年度から小俣総合体育館についてもネーミングライツ制度を導入した。

(1) 伊勢市倉田山公園野球場

【愛 称】 ダイムスタジアム伊勢

【命名権者】 株式会社ダイム

【命名権料】 年額3,000,401円(税込)

【契約期間】 平成29年4月1日～令和9年3月31日(10年間)

(2) 小俣総合体育館

【愛 称】 三重電子スマイルアリーナ小俣

【命名権者】 三重電子株式会社

【命名権料】 年額1,210,000円（税込）

【契約期間】 令和5年1月1日～令和9年12月31日（5年間）

7 指定管理者管理施設

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図るため、指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。特に、伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターについては、隣接している両施設を一括して管理運営を行った。

（１）伊勢市北浜スポーツグラウンド

【導入開始】 平成25年4月1日

【指定管理者】 村松町会

【指定期間】 令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）

（２）伊勢市小俣児童体育館

【導入開始】 平成29年4月1日

【指定管理者】 明野第四自治区

【指定期間】 令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間） 令和7年度に更新

（３）伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンター

【導入開始】 平成30年4月1日

【指定管理者】 株式会社 スコルチャ三重

【指定期間】 令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）

8 社会体育施設通信環境整備事業

施設利用者の利便性向上と円滑な大会運営の実施等を目的にダイムスタジアム伊勢、伊勢フットボールヴィレッジ、三重電子スマイルアリーナ小俣、市営庭球場、御園B＆G海洋センターにWi-Fi環境整備を行った。

（１）委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
楠 部 町 地 内 ほ か	伊勢市社会体育施設 フリーWi-Fi環境整 備業務委託	Wi-Fi環境整備一式	円 12,650,000	7. 1.22	7. 3.28

9 二見体育館の機能移転

伊勢市施設類型別計画に基づき、著しく老朽化が進む二見体育館を除却し、統合後の旧二見中学校体育館へ機能移転した。

【運用開始】 令和7年4月1日

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携を図りながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 教育研究プロジェクト

研究協力校	研 究 課 題
上野小学校	今日的課題に係る実践研究 「およその数の表し方と使い方を調べよう」 ～ジグソー法を用いた主体的・対話的で深い学びを目指して～」

教育研究所・教育メディア課の両方に記載

2 資料作成研究

社会科副読本資料作成研究会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集、デジタル版の作成

○ 研修関係

教職員研修講座等を開催し、教職員の資質向上を図った。

開催日	内 容	受講者数 【 満足度 】
5月18日（土） 14:00～16:00	幼児教育における主体的・対話的で深い学びとは ～遊びを通した学びを小学校教育につなぐ～」	32人 【100%】
6月 7日（金） 15:30～16:30	「これで安心！学校事務ガイド」	30人 【100%】
7月25日（木） 14:00～16:30	「子どもの心の成長と育ちの支援」	104人 【96.8%】
7月30日（火） 14:00～16:30	特別支援教育講演会 「配慮が必要な児童生徒への支援」	168人 【96.1%】
7月31日（水） 9:00～12:00	「物語を論理的に読む力を育てる」	87人 【100%】
8月 2日（金） 9:30～12:00	「課題のある子どもの理解と支援について考える」	161人 【100%】
8月 5日（月） 14:00～16:30	「不登校の子どもを支えるネットワーク作り」	59人 【100%】
8月 6日（火） 14:00～16:30	「主体的・対話的で深い学びを実現する 算数・数学の授業」	94人 【98.8%】

8月 8日（木） 14:00～16:30	「児童・生徒の学習意欲を高めるための外国語の授業 ～小学校と中学校でバトンをつなぐ～」	38人 【100%】
8月19日（月） 9:30～12:00	「対話を引き出す学びのデザイン ～明日から活かせる実践集～」	58人 【100%】
8月19日（月） 14:00～16:30	「教師の人間関係づくりと悩みへの対応」	67人 【98.3%】
8月20日（火） 9:30～12:00	「対話を引き出す学びのデザイン ～明日から活かせる実践集～」	61人 【100%】

満足度...研修会後のアンケートで、満足及びやや満足と答えた人の割合

○子どもの学び場づくりサポート総合推進事業

増加する不登校への対応と、誰一人取り残されない学びの保障をめざして、令和6年度より「子どもの輝き生き生き総合推進事業」と「不登校対策子ども未来サポート総合推進事業」を統合し、「子どもの学び場づくりサポート総合推進事業」として、児童生徒の総合的な支援に取り組んだ。

1 伊勢市教育支援センターNEST活動状況

・教育支援センターNESTでは、NEST教室を活動拠点に、不登校児童生徒の社会的自立を目指した総合的な支援を行った。

・土曜・日曜・祝日を除いた毎日午前8時30分から午後5時15分まで、教育支援センターNEST指導員等（5人）が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

【教育支援センターNEST通級人数】

小学生5人・中学生20人

【教育支援センターNEST相談等の状況（延べ件数）】

電話	来所	学校訪問	計
502	161	370	1,033

・教職経験のある教育コンサルタント2人を配置し、学校からの相談に応じるとともに、必要に応じて保護者との面接を行うなど連携を図ることで、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

2 NEST未来サポート研修会

不登校や不登校傾向に至った要因や背景の分析、具体的な支援の方法等について、学ぶ研修会（2回）を実施し、より専門的な指導・助言を受け、教職員の資質向上を図った。

3 不登校・登校しぶりをともに語り考える保護者の会（ホッとLine NEST 年2回）

児童生徒と直接関わる立場の教職員や保護者が、不登校・登校しぶりについて、大学教授の専門的な助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会の場を提供した。

4 子ども未来サポート会議

学校、学校教育課、教育研究所の代表が集まり、市内の不登校児童生徒の状況を踏まえ、課題解決に必要な手立て等を検討した。

5 子ども未来サポート講演会

夏季研修講座で、教職員や保護者を対象に、「子ども理解」についての講座を開催し、共に学ぶ研修会を開催した。

6 不登校傾向児童への多様な居場所の確保と早期対応・早期支援をめざし、小学校7校に別室(ねすとルーム)のサポーターを配置した。

7 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制及びカウンセリング体制の強化を図った。

8 全ての小中学校において、児童生徒の状況に応じた指導を行うため、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート(WEBQU)を実施(年2回)。分析結果を活用し、学校訪問を行う中で、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行った。

9 不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』の配布

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携、不登校に関する新しい法律等の内容を具体的に記載した「不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』」を新入学児童生徒の保護者に配布した。

○ カウンセリングルーム総合推進事業

1 教育相談

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育コンサルタント3人が教育相談に応じた。

【電話相談等内容別件数】

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心身症	神経症・しつけ	子育て・生活一般	その他	計
80	4	27	1	8	0	0	1	49	12	28	42	147	399

主訴で集計

2 学校訪問

教育コンサルタントが小中学校を訪問し、各学校の状況の把握に努め、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。また、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校における不登校やいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図った。(学校訪問件数：41件)

3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて緊急支援員を配置し、状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、校内のさまざまな問題への早期対応を図った。

【緊急支援員派遣延べ日数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	0	62	59	42	0	54	65	56	46	49	56	45	534

4 カウンセリング

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、悩みをもつ保護者やその家族、児童生徒を対象に、公認心理師・臨床心理士によるカウンセリングを行った。

相談件数の増加に対応できるように、毎週月・水曜日の午後（隔週）・金曜日は2人体制とし、相談者の不安を解消するとともに、専門的かつ継続した指導及び心のケアを図った。（相談件数：1,548件）

5 教育相談チラシ及び電話相談カードの配布

4月に電話相談カードを中学1年生に、5月に教育相談チラシを市内小中学校の全児童生徒、教職員等に配布し、教育研究所の活動内容や相談窓口の周知を図った。

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備・充実するとともに、その活用を図った。

教育研究所・教育メディア課の両方に記載

2 研究物の発刊及び広報活動

（1）「伊勢市教育研究所要覧」

（2）「しょほう」第34号（3月発行）

（3）「たより」1～7号